

太田市内遺跡 16

— 令和元年度調査 —

2021

群馬県太田市教育委員会

はじめに

太田市は、関東平野の北部に位置し、利根川と渡良瀬川に挟まれた豊かな自然と文化や産業が調和したまちです。

市域の東部には東日本最大の前方後円墳である天神山古墳や、重要文化財に指定された形象埴輪が出土した塚廻り古墳群などの著名な古墳が造られました。また、中央やや北には東山道駅路や古代の役所である上野国新田郡家が置かれ、中世には金山丘陵から西に新田荘が成立し栄えました。そして、戦国期に築かれた金山城は難攻不落の名城といわれております。

本書は、令和元年度に実施した市内のさまざまな開発事業に伴う確認調査の結果をまとめた報告書です。今回は、民間開発等60件以上の調査を行いました。是非、本書を色々な場面でご活用頂ければ幸いです。

私達は、先人の残した遺産を掘り起こし、整理・保存・活用してゆくことが歴史解明の一助となり、文化の薫り高い豊かなまちづくりの推進を担うものと確信しております。

最後になりましたが、調査を実施するにあたりご指導・ご協力を賜りました関係各位、また寒暑の中、発掘調査に参加して頂いた方々に厚く御礼申し上げます。

令和3年3月

太田市教育委員会
教育長 恩 田 由 之

例 言

- 1 本書は、太田市教育委員会が国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金を得て実施した「市内遺跡発掘調査」の概要をまとめた報告書である。
- 2 確認調査は、太田市教育委員会が令和元年度に実施し、整理作業は令和2年度に実施した。
- 3 本書は、「市内遺跡発掘調査」によって確認調査を実施した遺跡の調査地について調査概要を掲載している。
- 4 発掘調査の期間および組織体制は以下のとおりである。

期 間 平成31年4月16日から令和2年3月23日まで（なお、令和2年1月以降は、市単独費用で確認調査を行なった。）

調査主体者 太田市教育委員会 教育長 澁澤啓史
調査担当者 太田市教育委員会 教育部 文化財課 係長代理 長谷川幸男、主任 岩松大輔
調査事務局 太田市教育委員会 教育部 部長 高橋徹 副部長 江原孝育、野村洋
文化財課 課長 小宮俊久 課長補佐 静野勝信 係長代理 清水陽子、遠坂純伸
主事 上野優真、岩井直人
臨時職員 長谷川理子、本間敏夫

- 5 整理作業の期間および組織体制は以下のとおりである。

期 間 令和2年5月7日から令和2年9月30日まで

事業主体者 太田市教育委員会 教育長 澁澤啓史（～5月）、恩田由之（6月～）
事業担当者 太田市教育委員会 教育部 文化財課
係長代理 長谷川幸男、遠坂純伸 主任 岩松大輔、上野優真 主事 岩井直人
事業事務局 太田市教育委員会 教育部 部長 春山裕 副部長 江原孝育、榎原明憲
文化財課 課長 島田孝雄 課長補佐 静野勝信 係長代理 清水陽子
会計年度任用職員 長谷川理子、本間敏夫

- 6 本稿の執筆・編集は、長谷川幸男が担当した。
- 7 本書に掲載した遺構の写真は、各調査担当者が撮影した。
- 8 本書に関わる資料ならびに遺物は、太田市教育委員会が保管している。
- 9 発掘調査ならびに整理作業に携わった作業員は次のとおりである。
相澤安正、今村博隆、植木敏光、大澤孝雄、尾内元夫、柿沼孝、鎌須賀伸彦、北爪勇次、北原広志、小池裕美男、佐瀬隆一、山藤進、山岡隆夫、塩月隆夫、篠原准、白石孝、高橋芳樹、田中三男、中村充、野本由紀夫、林一雄、丸谷了司、宮谷吉政、山本眞夫、大坪春美、木村純子

凡 例

- 1 位置図等にベースマップとして都市計画図（太田市都市計画課 平成23年度作製）を使用した。
- 2 遺構測量図等に使用した座標値は、基本的に任意のため無表示である。値の表示のあるものは、世界測地系に基づき表示した。方位は、座標北を示す。
- 3 確認調査全体図あるいは出土遺物実測図のスケールは各図の下端などに表示した。
- 4 遺物観察表における（ ）は復元値を示す。

目 次

目 次

はじめに

例 言

凡 例

目 次

第1章 調査に至る経緯	1
第2章 調査の方法および経過	2
第3章 遺跡の位置と歴史的環境	2～5
第4章 調査の成果	6～81
第5章 まとめ	82～83
写真図版	85～111
報告書抄録	

第1章 調査に至る経緯

令和元年度における各種開発事業の市公共事業については、平成30年度に市の各開発部局に対し事業照会を行い、公共工事計画の情報入手に努めた。一方、民間開発については、事前問い合わせ窓口を開設し、その都度埋蔵文化財の取り扱いについて協議を行った。

試掘・確認調査は、国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金を受けて「市内遺跡発掘調査」として事前調査を実施し、開発事業との調整を図ることとした。また、開発範囲が狭小で通常の確認調査の実行が不可能な場合、開発工事の途中で遺構の有無や掘削深度など確認する工事立会を実施した。

なお、試掘・確認調査の結果、遺構が確認され現状保存が困難な場合、記録保存のための本調査を実施した。



第1図 太田市全図

第2章 調査の方法および経過

太田市における各種開発事業に伴う埋蔵文化財取り扱いの調整については、次のような方法で実施した。まず、事業照会や事前問い合わせにより開発計画の情報を得て、その開発予定地が埋蔵文化財包蔵地内であるかどうか太田市埋蔵文化財包蔵地図をもとに判断をした。計画地が包蔵地内にある場合、事業者に「埋蔵文化財発掘の届出・通知」の提出を要請し、その開発内容により「慎重工事」・「工事立会」・「確認調査」の指導をした。

確認調査の場合は、「確認調査依頼書兼発掘承諾書」の受理後、日程の調整をして、申請人あるいは申請代理人の立会のもと調査を実施した。調査時には、対象となる土地の地形や形状または開発内容を考慮した上で調査区を設定し、遺構確認面まで掘削機等で掘り下げた。遺構の有無、遺構の内容は、人力による精査で把握した。記録は平面図・断面図等を作成するほか、35ミリカラーネガフィルムおよびデジタルカメラにて写真撮影を行った。確認調査後は申請人あるいは申請代理人の立会のもと埋め戻しを行い、沈下を防ぐため十分に転圧をして現場を引き渡した。

調査後の整理作業については、これらの調査によって出土した遺物の洗浄・注記・接合・実測や、図面の修正・トレース・編集などを行い、翌年度に報告書『市内遺跡発掘調査』の刊行を行うこととしている。

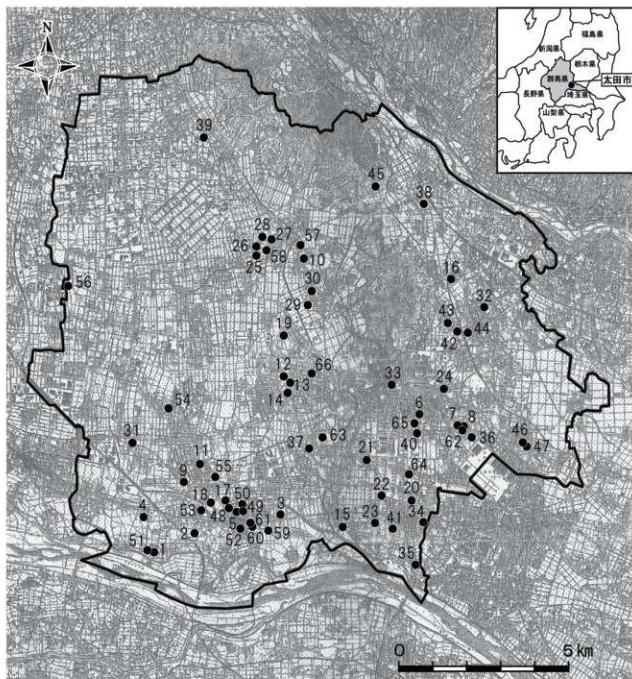
当市の令和元年度における事前問い合わせ件数は、公共・民間あわせ合計2,386件であった。そのうち、遺跡地内で開発行為が計画され、埋蔵文化財発掘の届出・通知が提出されたのは合計623件であった。確認調査総数は66件で、そのうち「市内遺跡発掘調査」として国庫補助金を得て実施した試掘・確認調査件数は合計47件であった。なお、残り19件については市単独費用で調査を実施した。「市内遺跡発掘調査」における開発目的の内訳は、公共事業では区画整理道路1件、体育館1件であった。一方、民間開発では個人住宅7件、建売住宅10件、集合・共同住宅10件、店舗1件、太陽光発電施設15件、宅地分譲・造成6件、倉庫4件、医療・福祉施設3件、工業団地1件、駐車場1件、ホテル1件、鉄塔1件、事務所兼集合住宅1件、区画整理組合による区画整理道路等3件であった。

第3章 遺跡の位置と歴史的環境

太田市は、北東部を渡良瀬川、南部を利根川に接し、また、北部中央に八王子丘陵、市域中央に金山丘陵が広がっている。八王子・金山丘陵東側の毛里田、董川、休伯地域には渡良瀬川扇状地が広がり、旧河道地形や沖積低地が発達し複雑な地形をしている。一方八王子丘陵西側の藪塚地域以南には大間々扇状地が広がり、扇状地の端部付近に位置する新田地域からは湧水が流れ出し、古代より生活の源水として利用されている。市中央部の金山丘陵周辺には広大な平地が広がり、洪積台地や沖積低地が形成されている。利根川に面する市南西部の尾島地域は、旧利根川の流路にあたる部分であり、榛名二ツ岳の噴火による噴出物の洪水堆積層によって遺跡が覆われている。

平成31年4月1日現在で太田市全体としては、965遺跡が確認されており、これらを主な時代ごとの多い順に列挙すると、古墳時代が最も多く、ついで奈良・平安時代、中世、縄文時代、近世、弥生時代、旧石器時代となっている。

令和元年度「市内遺跡発掘調査」として実施した調査地の概要について、次ページの地図及び一覧表にまとめた。



- 1・2・3・4・5・48・49・50・51・52・53 F P 泥流下遺跡群 6 飯田古墳群 7・8 内ヶ島古墳群 9 粕川山之神遺跡
 10 上遺跡 11 木崎ニツ塚古墳 12・13・14 北之庄遺跡 15 小谷場古墳群 16 下宿遺跡 17 下田島遺跡
 18 西田島遺跡 19 下原遺跡 20 新ヶ谷戸遺跡 21 杉ノ下遺跡 22 高沢遺跡 23 高林鶴巻古墳群 24 天神山古墳
 25・26・27・28・58 天良七堂遺跡 29 島山下遺跡 30 島山宿屋敷遺跡 31 中江田本郷遺跡 32 西浦遺跡 33 浜町遺跡
 34 東矢島古墳群 35 古戸赤城遺跡 36・62 房塚遺跡 37 細谷中遺跡 38 丸山古墳群 39 三島遺跡
 40・65 宮前遺跡、飯塚条里制水田跡 41 向野遺跡 42 焼山遺跡 43 焼山遺跡、焼山古墳群 44 安良岡遺跡
 45 吉沢窯跡群 46・47 龍舞落打遺跡 54 一町田・堀之内遺跡 55 延亨割遺跡 56 推定東山道駅路溜池地区
 57 寺裏遺跡 59・60・61 東部地区遺跡群 63 細谷東遺跡 64 宮西遺跡、飯塚条里制水田跡 66 由良北原遺跡

第2図 令和元年度調査地位置図

表1 令和元年度 市内道路発掘調査 調査地一覧表 (補助金対象)

No.	受付No.	ID	所在地	遺跡名	開発原因	開発面積(m ²)	調査面積(m ²)	調査期間	調査結果	備考
1	293	24110	大瀬町1496-1	FP 荒川下遺跡群	太陽光発電	942	65	8月6日	遺構 なし	本調査なし
2	101	23758	亀岡町656-1	FP 荒川下遺跡群	尾島体育館建替	4,487	176	9月3日	遺構 なし	本調査なし
3	687	24921	岩松町529-3	FP 荒川下遺跡群	集合住宅	1,000	67	11月5日	遺構 住居1軒、溝3条、土坑11基 溝井遺構1ヶ所 古代、近世の土器片	本調査なし
4	743	25032	出塚町368-1	FP 荒川下遺跡群	太陽光発電	1,250	85	12月3日	遺構 なし	本調査なし
5	740	25029	尾島町259-1	FP 荒川下遺跡群	太陽光発電	1,176	78	12月10日	遺構 住居2軒、館の堀1条、土坑27基、 ビット20基	本調査なし
6	233	24013	飯田町521	飯田古墳群	共同住宅	1,001	75	12月4日	遺構 土坑2基、溝3条 古墳時代の土器片	本調査なし
7	111	23773	内ヶ島町827-3	内ヶ島古墳群	2階建歯科医院	1,141	56	5月9日	遺構 住居1軒、土坑2基、溝1条、ビット 5基 古墳時代の土器片	本調査なし
8	179	23912	内ヶ島町822-1、823-2	内ヶ島古墳群	ホテル	2,645	148	7月11日	遺構 溝5条、土坑1基、ビット3基 遺物 縄文時代、古墳時代の土器片	本調査なし
9	335	24187	船川町283-8、287-1、 288-2、289-1、-2	船川山之神遺跡	太陽光発電	5,353	261	9月9-10	遺構 住居1軒、土坑2基、溝2条、ビット 2基 古墳時代の土器片	本調査なし
10	942	24198	島山上町1466-1、1505-1、 1506-4、-5	土遺跡	宅地分譲	2,822	62	11月18日	遺物 なし 近世の土器片	本調査なし
11	504	24541	新田小井町75-1	木崎二ツ塚古墳	建売住宅	3,041	214	10/21、23	遺構 住居1軒、土坑5基、ビット12基 遺物 古墳時代の土器片	本調査なし
12	79	23710	由良町1574-2	北之庄遺跡	仮設塔	150	26	5/7-8	遺構 溝2条、溝11基、ビット5基 遺物 古代～中世の土器片	R2年度に本 調査を実施
13	110	23772	由良町1599-4、1600-1	北之庄遺跡	建売住宅	1,900	142	6/6-7	遺構 溝10条、土坑1基、ビット1基 遺物 古代、中・近世の土器片	本調査なし
14	135	23822	由良町1663-1、1663-1の 一部、1664-1	北之庄遺跡	建売住宅	925	59	7月5日	遺構 溝5条、土坑21基、ビット4基 遺物 中世～近世の土器片	本調査なし
15	164	23880	牛沢町909-1、-3～-9	小谷岡古墳群	建売住宅	996	50	12月19日	遺構 なし	本調査なし
16	273	24080	東金井町1124ほか14筆	下宿遺跡	倉庫、事務所、大型 ターミナル	18,271	516	12/1、12 13、16	遺構 住居1軒、溝4条、土坑12基、ビット 20条、土坑1基 縄文時代、平安時代、中世の土器片	本調査なし
17	154	23856	下田島町701-1、702-9、 703-1、-3、-4	下田島遺跡	事務所・倉庫	2,448	202	6月19日	遺構 土坑2基 遺物 縄文・古墳時代の土器片	本調査なし
18	129	23813	下田島町1243-20、87、213	西田島遺跡	建売住宅	963	202	6月26日	遺構 古墳3基、方形周溝墳1基、土坑 1基 弥生時代の土器片、埴輪片	本調査なし
19	396	24304	新野町846-3	下原遺跡	太陽光発電	1,188	49	7月29日	遺構 溝1条、土坑1基 遺物 なし	本調査なし
20	484	24503	南矢島町699-1、-3、 815-1、816-3	新ヶ谷戸遺跡	集合住宅	964	58	8月19日	遺構 溝1条、土坑2基、ビット4基 遺物 なし	本調査なし
21	26	23620	岩瀬川町51-1の一部	杉ノ下遺跡	集合住宅	992	68	4月23日	遺構 溝3条、土坑1基、ビット2基 遺物 古墳時代の土器片	本調査なし
22	532	24597	高林北町1199-1ほか	高沢遺跡	2階建倉庫	13,166	108	11/25-26	遺構 土坑3基、ビット1基 遺物 古墳時代の土器片	本調査なし
23	602	24746	高林南町614-1、-7、-8、	高林鶴巻古墳群	建売住宅	2,385	254	10/28、 30、31	遺構 古墳2基、溝1条、土坑4基 遺物 埴輪片	R1年度に本 調査を実施
24	680	24905	内ヶ島町1613-1	天神山古墳	個人住宅	351	15	12月16日	遺構 溝2条、土坑1基 遺物 縄文時代、古墳時代の土器片	本調査なし
25	55	23669	新田小金井町1515-1の一部	天良七堂遺跡	個人住宅	424	30	5月22日	遺構 住居4軒、溝1条、土坑1基 遺物 古墳時代の土器片	本調査なし
26	148	23847	新田小金井町1567-4	天良七堂遺跡	個人住宅	458	30	6月25日	遺構 住居2軒、柱穴13基、ビット2基 遺物 古墳時代の土器片	本調査なし
27	234	23999	天良町98-6	天良七堂遺跡	建売住宅	212	16	7月17日	遺構 土坑1基、ビット1基 遺物 なし	計画中止
28	574	24687	天良町149	天良七堂遺跡	個人住宅	511	26	12月24日	遺構 古墳の周堀2条、土坑3基 遺物 埴輪片	本調査なし
29	36	23638	島山中町271-1	島山下遺跡	歯科医院	2493	162	5月29日	遺構 井戸1基、溝6条、土坑2基、ビット 9基 遺物 古代、近世の土器片	本調査なし
30	572	24685	島山中町792-1	島山前屋敷遺跡	宅地分譲	1,663	86	10月7日	遺構 溝1条、土坑7基 遺物 古代の土器片	本調査なし
31	497	24527	新田中江田町840-1、841- 1、843-1、845-1	中江田本郷遺跡	店舗	3,450	144	11月11日	遺構 溝7条、土坑8基、ビット5基 遺物 縄文・奈良、平安時代の土器片、 埴輪片	本調査なし
32	99	23754	上小井町148、149、154-1	西溝遺跡	太陽光発電	5,068	83	7月9日	遺構 溝3条、土坑1基 遺物 なし	本調査なし
33	579	24701	浜町地内	浜町遺跡	区画整理	323	44	11月7日	遺構 溝5条、土坑4基、ビット1基 遺物 埴輪片、中世の土器片	R1年度に本 調査を実施
34	125	23807	南矢島町543-1	東矢島古墳群	事務所兼集合住宅	1,320	73	8月1日	遺構 住居1軒、溝1条 遺物 古墳時代の土器片、埴輪片	本調査なし
35	410	24328	古戸町696-1、-2、-4	古戸赤城遺跡	太陽光発電	1,000	25	11月28日	遺構 溝2条、ビット3基 遺物 なし	本調査なし

No.	受付No.	ID	所在地	道 路 名	開発原因	開発面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査期間	調査結果	備考
36	319	24157	内ヶ島町517、518-1、-2の各一部	塚原遺跡	集合住宅	999	21	7月1日	遺構遺物 なし なし	本調査なし
37	662	24874	巖谷町1309-6	巖谷中遺跡	個人住宅	331	29	11月21日	遺構遺物 講1条、土坑3基、ビット2基 縄文時代、中世の土器片	本調査なし
38	81	23716	丸山町1100、1101、1104、1106	丸山古墳群	太陽光発電所	1,465	94	8月8日	遺構遺物 なし なし	本調査なし
39	267	24070	鹿舞町1415-1	三島遺跡	グループホーム	288	2	6月13日	遺構遺物 なし なし	本調査なし
40	361	24237	飯塚町1397-1	宮前遺跡、飯塚桑里制水田跡	宅地分譲	2,311	126	9月19日	遺構遺物 講1条、土坑2基 古代、近世の土器片	本調査なし
41	141	23837	東林東町1281-1、2349-1	向野遺跡	建売住宅	928	68	6月4日	遺構遺物 住居1軒 古代、中世の土器片	本調査なし
42	670	24893	東長岡町1387-1	横山遺跡	太陽光発電	4,003	67	10月24日	遺構遺物 なし 埴輪片	本調査なし
43	388	24287	東長岡町1337-2、1345、1346-1、1347-1、1348-1、1349-1、1367	横山遺跡、横山古墳群	駐車場	13,969	234	11/14～15	遺構遺物 講1条、土坑2基、ビット1基 縄文時代の土器片	本調査なし
44	37	23639	安良岡町563-1	安良岡遺跡	太陽光発電	1,152	65	4月16日	遺構遺物 講7条 古代の土器片、中世のカワラセ	本調査なし
45	463	24451	吉沢町甲1813、1814、1815、1817-1、-2、5454-1	吉沢深溝群	太陽光発電	5,398	188	9/30、10/1、2	遺構遺物 住居2軒、講1条、土坑2基 古代、近世の土器片	本調査なし
46	207	23962	鹿舞町2196-1、-2、2197	鹿舞落打遺跡	集合住宅	1,232	94	7月25日	遺構遺物 住居1軒、講2条、土坑8基、ビット2基 平安時代の土器片	本調査なし
47	359	24228	鹿舞町2202-2	鹿舞落打遺跡	建売住宅	2,265	200	9/12～13	遺構遺物 御井次遺構1基、講2条、土坑12基、ビット14基 古墳時代～中世の土器片	本調査なし

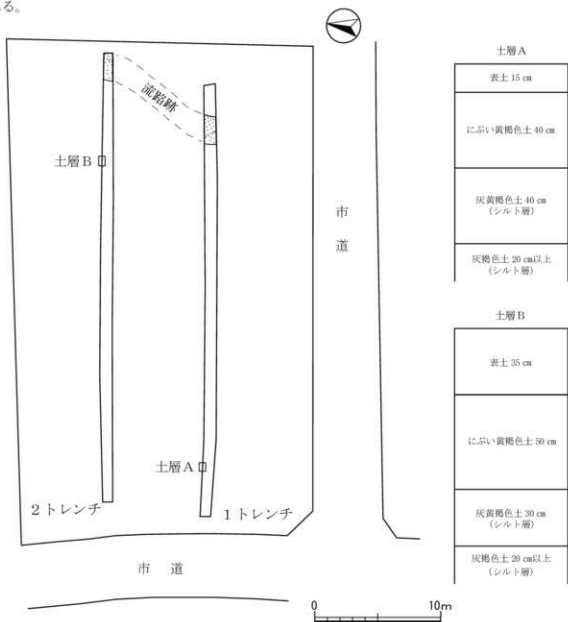
表2 令和元年度 市内遺跡発掘調査 調査地一覧表(補助金対象外)

No.	受付No.	ID	所在地	道 路 名	開発原因	開発面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査期間	調査結果	備考
48	950	25430	下田島町678、684-1、-2	FP配流下遺跡群	太陽光発電	2,043	41	1月30日	遺構遺物 なし なし	本調査なし
49	1043	25650	尾島町253-1、260-3	FP配流下遺跡群	太陽光発電	2,521	123	3/11～12	遺構遺物 住居3軒、講3条、土坑6基、ビット11基 奈良・平安時代の土器片	本調査なし
50	996	25339	尾島町215～217、305～309、210-1	FP配流下遺跡群	太陽光発電	8,884	150	3月23日	遺構遺物 なし なし	本調査なし
51	736	25022	出塚町61-1の一部	FP配流下遺跡群	個人住宅	441	9	2月19日	遺構遺物 土坑1基 なし	本調査なし
52	750	25045	龜岡町13-1、17-4、-5、18-2、19、20-1、-2、地先道路	FP配流下遺跡群	宅地分譲	2,994	233	3/2～3	遺構遺物 住居2軒、講4条、土坑4基 弥生、古墳、平安時代の土器片及び近世の土器片	本調査なし
53	918	25371	船川町38-14	FP配流下遺跡群	建売住宅	1,085	48	3月5日	遺構遺物 なし なし	本調査なし
54	381	24270	新田本崎町1438-4、-5	一町田・堀之内遺跡	宅地造成	1,021	20	3月13日	遺構遺物 なし なし	本調査なし
55	851	25237	泉町1147-2、-6～-10	延享割遺跡	集合住宅	634	34	2月27日	遺構遺物 講2条、土坑1基、ビット4基 縄文・古墳時代の土器片、埴輪片	本調査なし
56	761	25070	新田上中町493、494-1	推定東山道駅跡溜池地区	工業団地	63,908	58	3月16日	遺構遺物 東山道駅跡1ヶ所、講1条 なし	本調査なし
57	585	24709	島山13町1398-2、1400-1、-2、-4、-5	守裏遺跡	宅地造成	948	42	3/5～6	遺構遺物 講1条、土坑2基 縄文～奈良時代の土器片	本調査なし
58	809	25154	寺井町672-6	天良七堂遺跡	個人住宅	226	23	3月26日	遺構遺物 住居1軒、講1条、土坑3基、ビット1基 奈良時代の土器片	本調査なし
59	757	25059	岩松町地内	東部地区遺跡群	区画整理	66	8	1月9日	遺構遺物 なし なし	本調査なし
60	926	25380	岩松町ほ小地内	東部地区遺跡群	区画整理	1,236	92	1/15～16	遺構遺物 講5条、土坑13基、ビット7基 なし	本調査なし
61	756	25058	阿久津町地内	東部地区遺跡群	区画整理	2,260	244	1/20～22	遺構遺物 井戸1基、地下式坑1基、講4条、土坑30基、ビット15基 平安時代～近世の土器片、石製品、鉄製瓦	R1年度に本調査を実施
62	824	25189	内ヶ島町600-10	塚原遺跡	集合住宅	966	90	1月24日	遺構遺物 住居8軒、土坑8基、ビット5基 縄文、古墳、平安時代の土器片	本調査なし
63	937	25399	巖谷町1490-5、-10、1491-2、-3	巖谷東遺跡	太陽光発電	4,252	244	3/9、11～12	遺構遺物 古墳4基、講6条、土坑12基、ビット2基 古墳時代、中世の土器片及び埴輪片	本調査なし
64	580	24702	東長岡町997、1000-1	宮西遺跡	集合住宅	1,903	124	2月25日	遺構遺物 講3条、土坑8基 古墳時代～中世の土器片	本調査なし
65	849	25235	飯塚町1410-1、-2	宮前遺跡、飯塚桑里制水田跡	食品保管倉庫	1,791	70	2月27日	遺構遺物 なし なし	本調査なし
66	803	25147	由良町1185-1、-5、-6	由良北原遺跡	集合住宅	908	60	2月20日	遺構遺物 講1条、土坑8基、ビット3基 なし	本調査なし

第4章 調査の成果

1 F P泥流下遺跡群 (R1No.293)

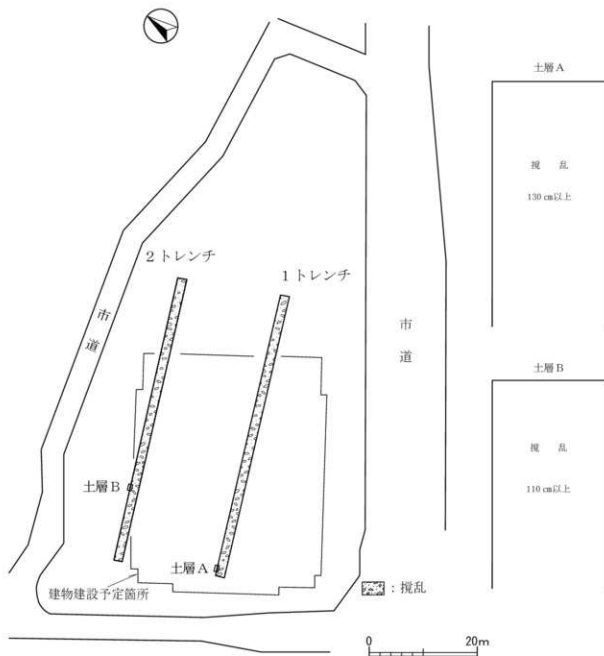
- ① 所在地 太田市大館町 1496-1
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から115 cm下の灰褐色土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第3図 確認調査平面図・断面図

2 FP 泥流下遺跡群 (R1No.101)

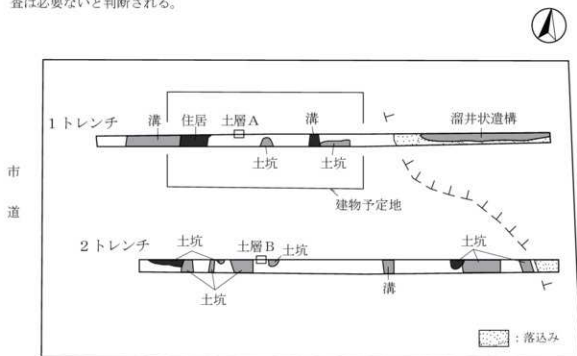
- ① 所在地 太田市亀岡町 656-1
- ② 調査原因 尾島体育館建替え工事
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第4図 確認調査平面図・断面図

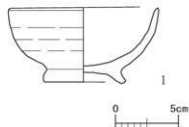
3 F P 泥流下遺跡群 (R1No.687)

- ① 所在地 太田市岩松町 529-3
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、FP泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居1軒、溝3条、土坑11基、溜井状遺構1ヶ所が確認され、古代、近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 保護層が確保される為、本調査は必要ないと判断される。



土層A	土層B
表土 25 cm	表土 30 cm
暗褐色土 35 cm	灰黄褐色土 30 cm
F P 泥流層 15 cm以上	F P 泥流層 15 cm以上

出土遺物 (1Tr. 1住)

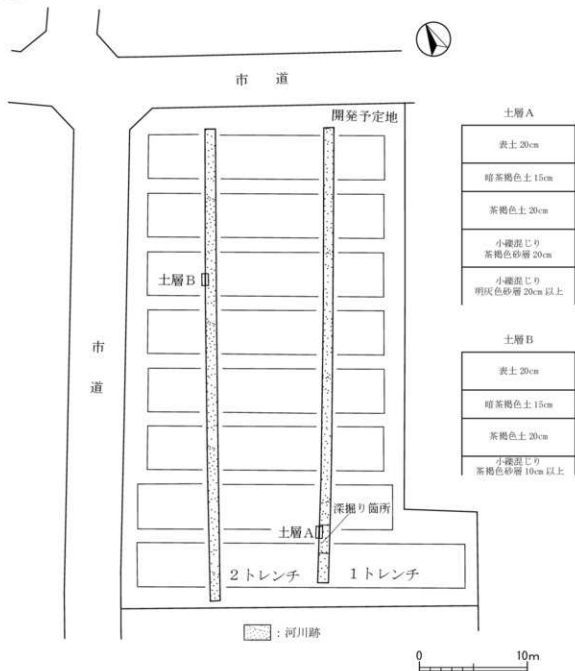


番号	種別・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	須恵器・高台付埴	ほぼ完形	11.8 - 6.3 - 6.0	普通	普通	灰褐色	ロタロ成。体部外面ココナデ。外面表面一部割解。底部摩耗のため、調整不明。高台取付。内面へう磨き。

第5図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

4 FP泥流下遺跡群 (R1No.743)

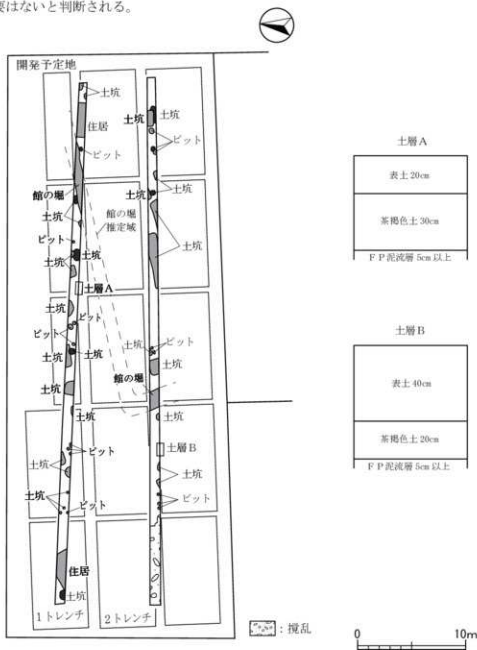
- ① 所在地 太田市出塚町 368-1
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から75cm下の明灰色砂層まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第6図 確認調査平面図・断面図

5 F P 泥流下遺跡群 (R1No.740)

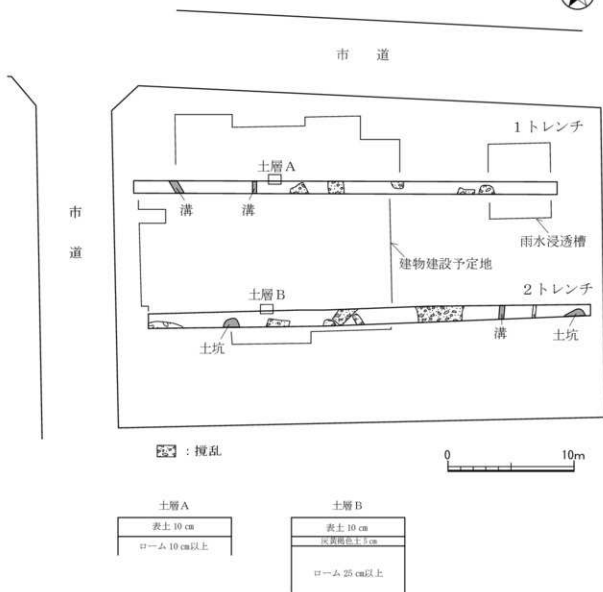
- ① 所在地 太田市尾島町 259-1
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、FP泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居2軒、館の堀1条、土坑27基、ピット20基が確認され、平安時代から中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第7図 確認調査平面図・断面図

6 飯田古墳群 (R1No.233)

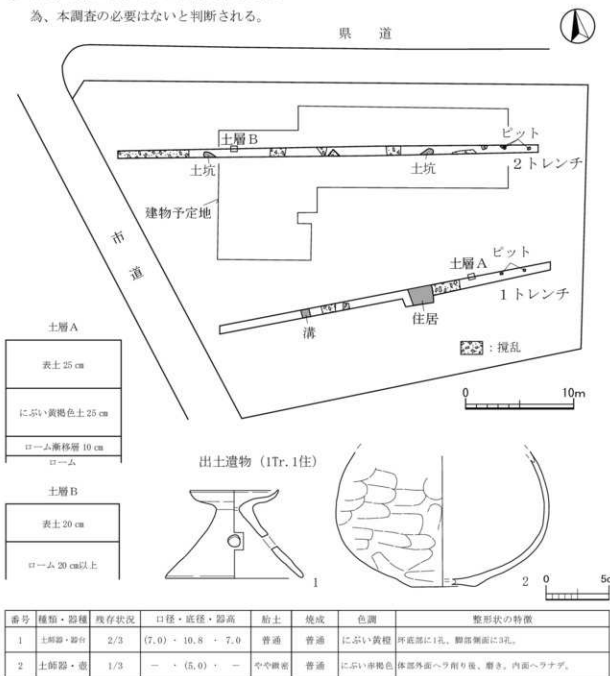
- ① 所在地 太田市飯田町 521
- ② 調査原因 共同住宅の建築
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝3条、土坑2基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定される為、本調査の必要はないと判断される。



第8図 確認調査平面図・断面図

7 内ヶ島古墳群 (R1No.111)

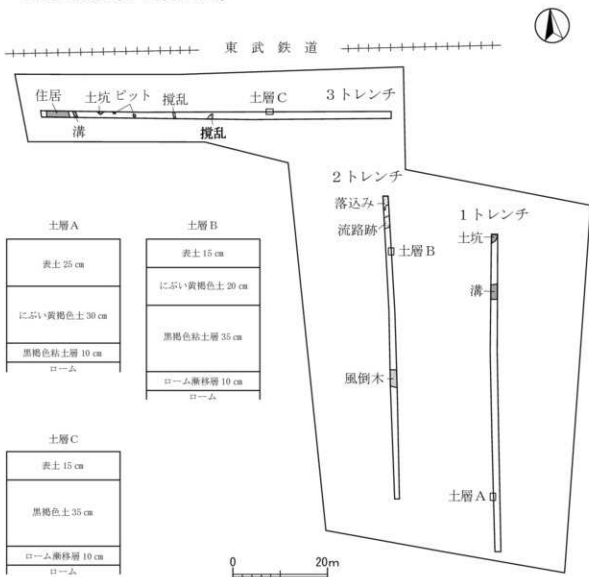
- ① 所在地 太田市内ヶ島町 827-3
- ② 調査原因 2階建歯科医院建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居1軒、溝1条、土坑2基、ビット5基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定される為、本調査の必要はないと判断される。



第9図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

9 粕川山之神遺跡 (R1No.335)

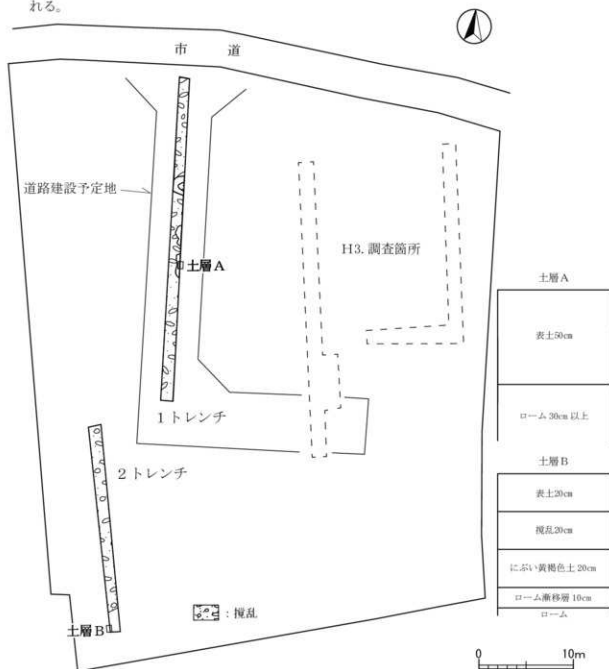
- ① 所在地 太田市粕川町 283-8、287-1、288-2、289-1、-2
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居1軒、溝2条、土坑2基、ビット2基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第11図 確認調査平面図・断面図

10 上遺跡 (R1No.342)

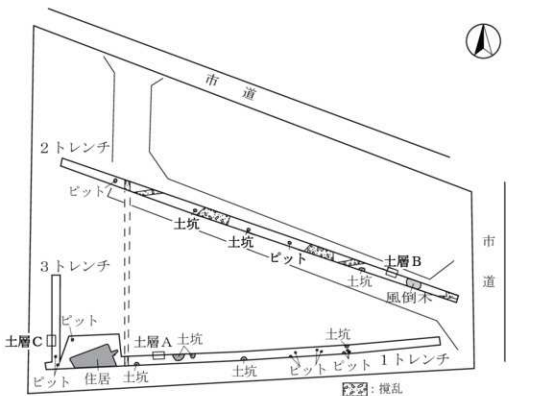
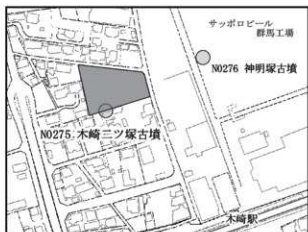
- ① 所在地 太田市烏山上町 1466-1、1505-1、1506-4、-5
- ② 調査原因 宅地分譲
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかった。遺物は、近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第12図 確認調査平面図・断面図

11 木崎ニツ塚古墳 (R1No.504)

- ① 所在地 太田市新田木崎町 75-1
- ② 調査原因 建売住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居1軒、土坑8基、ビット12基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路部分は近世以降の遺構と推定され、また、遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。

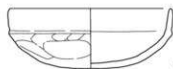


土層 A	
表土 25 cm	
にぶい黄褐色土 25 cm	
ローム層 5 cm	ローム

土層 B	
表土 40 cm	
暗褐色土 25 cm	
ローム層 5 cm	ローム

土層 C	
表土 35 cm	
にぶい黄褐色土 5 cm	
ローム層 10 cm	ローム

出土遺物 (1Tr.)

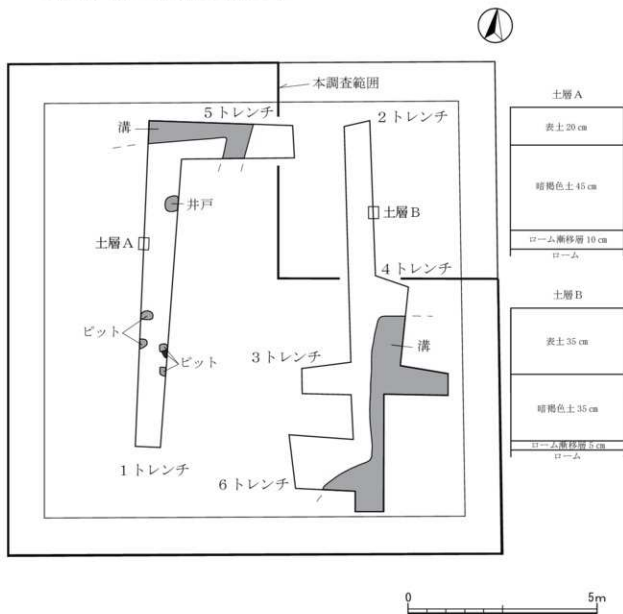


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・杯	1/3	(12.8) - - 4.7	緻密	良好	橙	外面体部へラ削り、口縁部指ナゲ、内面指ナゲ。

第13図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

12 北之庄遺跡 (R1No.79)

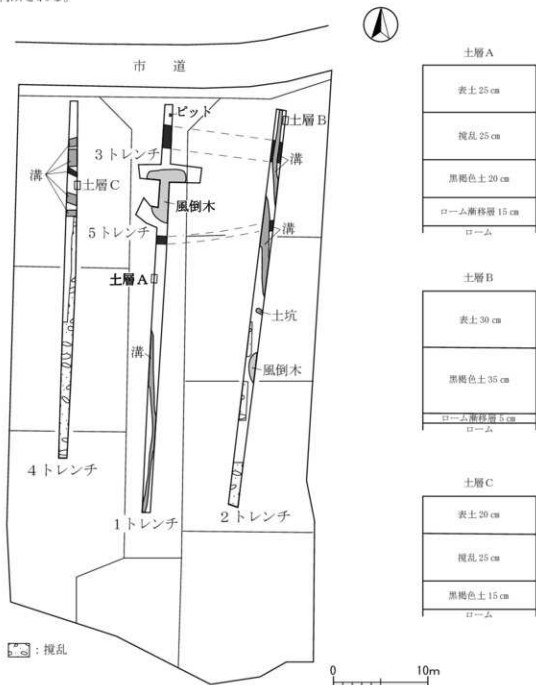
- ① 所在地 太田市由良町 1574-2
- ② 調査原因 仮鉄塔建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを6本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 井戸1基、溝2条、ピット5基が確認され、古代から中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 仮鉄塔建設によって遺構が壊される為、令和2年度本調査を実施した。



第14図 確認調査平面図・断面図

13 北之庄遺跡 (R1Nα110)

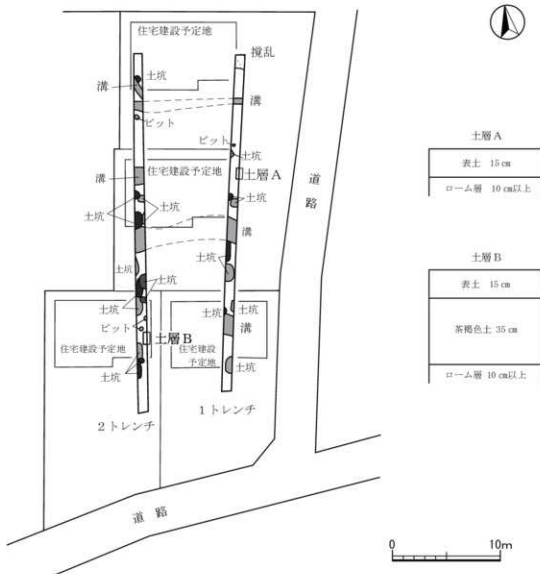
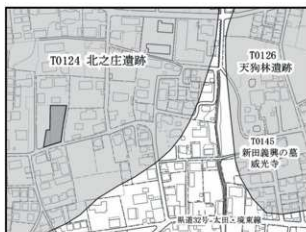
- ① 所在地 太田市由良町 1599-4、1600-1
- ② 調査原因 建売住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを5本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝10条、土坑1基、ビット1基が確認され、古代から中・近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路築造部分の遺構は、一部記録し、それ以外は、近世以降の為、本調査の必要はないと判断される。



第15図 確認調査平面図・断面図

14 北之庄遺跡 (R1No.135)

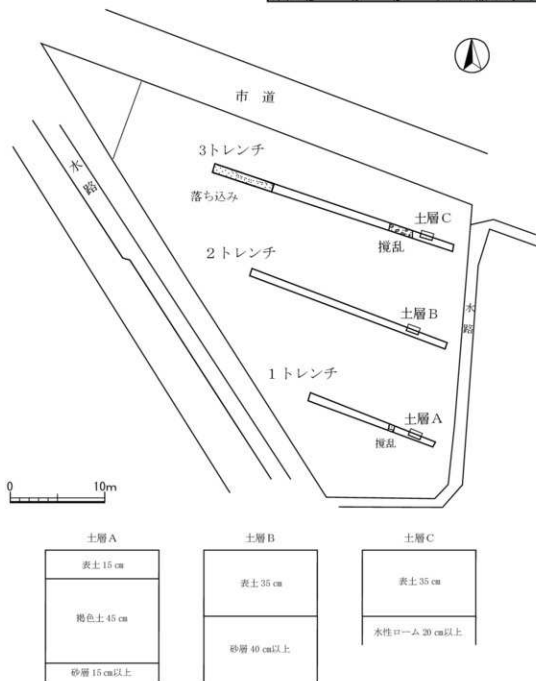
- ① 所在地 太田市由良町 1663-1、1663-1の一部、1664-1
- ② 調査原因 建売住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝5条、土坑21基、ピット4基が確認され、中世から近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定され、また、遺構の保護層が確保される為、本調査の必要はないと判断される。



第16図 出土物実測図

15 小谷場古墳群 (R1No.164)

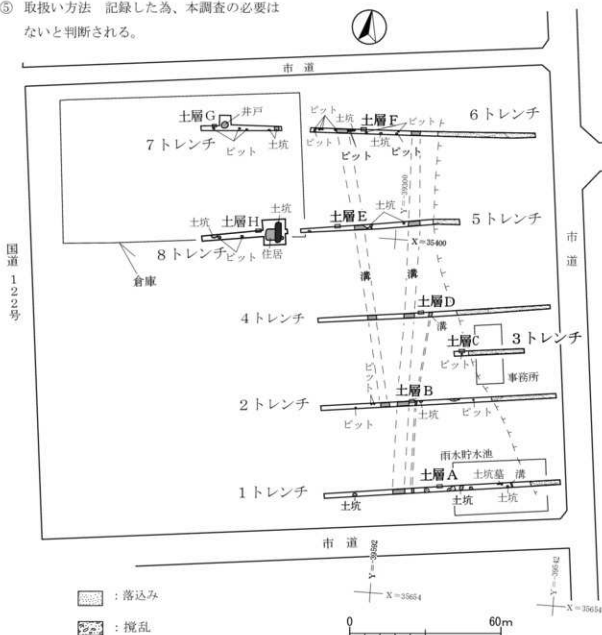
- ① 所在地 太田市牛沢町 909-1、-3～-9
- ② 調査原因 建売住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から60 cm下の砂層まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第17図 確認調査平面図・断面図

16 下宿遺跡 (R1No.273)

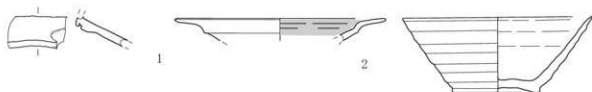
- ① 所在地 太田市東金井町 1124 ほか14 筆
- ② 調査原因 倉庫、事務所、大型貨物ターミナル建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 8 本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居 1 軒、溝 4 条、土坑 12 基、ビット 20 基、土坑墓 1 基が確認され、縄文時代、平安時代、中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 記録した為、本調査の必要はないと判断される。



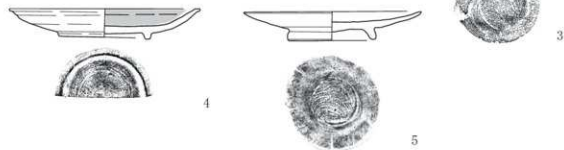
第18図 確認調査平面図

土層A	土層B	土層C	土層D
表土20cm	表土20cm	表土20cm	表土20cm
灰黄褐色及び 黑褐色土35cm	暗褐色土10cm	黑褐色土40cm	灰黄褐色土20cm
灰黄褐色土5cm	ローム10cm以上		ローム20cm以上
ローム10cm以上		ローム10cm以上	
土層E	土層F	土層G	土層H
表土15cm	表土20cm	表土15cm	表土20cm
灰黄褐色土15cm	ローム漸移層15cm	灰黄褐色土20cm	灰黄褐色土20cm
ローム漸移層10cm	ローム	ローム漸移層10cm	ローム漸移層5cm
ローム15cm以上		ローム	ローム

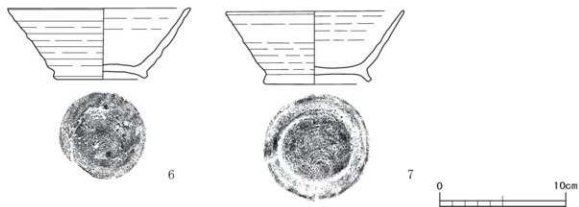
出土遺物 (8Tr.)



出土遺物 (8Tr. 1住)

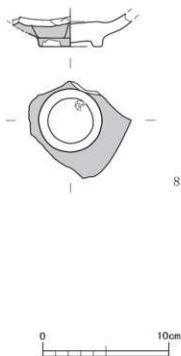


出土遺物 (8Tr. 1住)



第19図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (7Tr. 井戸)



8

出土遺物 (2Tr.)



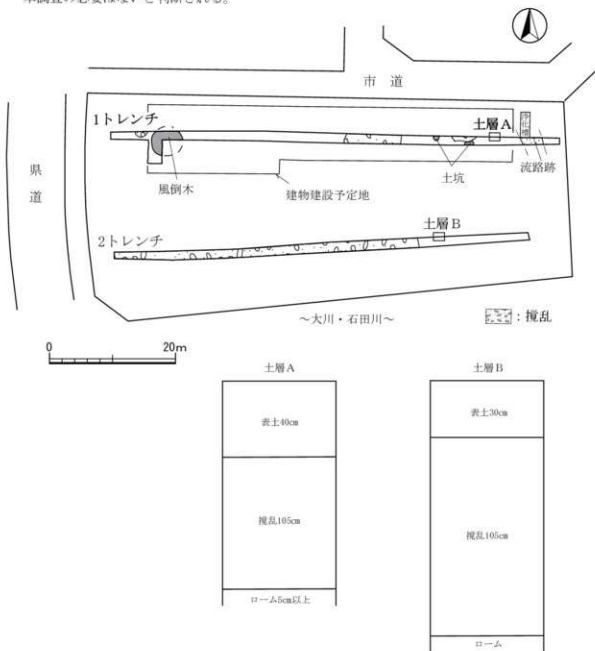
9

番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	施成	色調	整形状の特徴
1	須恵器	破片	— ・ — ・ —	やや細密	良好	灰	自然軸付着。
2	灰釉陶器・ 段皿	破片	(16.4) ・ — ・ —	緻密	良好	灰白	ロクロ成形。内外面ココナダ。内面施灰釉。
3	須恵器・ 高台付埴	1/2	(15.0) ・ 6.7 ・ 6.0	普通	普通	BC5, 255・400	ロクロ成形。内面黒色処理。体部内外面ココナダ。底部回転糸切後高台付け。
4	灰釉陶器・ 高台付皿	底部1/2	14.7 ・ 7.3 ・ 2.4	緻密	良好	灰白	ロクロ成形。底部回転糸切後高台付け。内面施灰釉。
5	須恵器・ 高台付皿	2/3	(14.0) ・ 7.0 ・ 2.3	緻密	良好	灰白	ロクロ成形。内外面ココナダ。底部回転糸切後高台付け。
6	須恵器・ 高台付埴	5/6	14.5 ・ 7.0 ・ 5.6	やや粗	やや不良	黄灰	ロクロ成形。底部回転糸切後高台付け。
7	須恵器・ 高台付埴	ほぼ完形	14.2 ・ 8.3 ・ 5.8	普通	普通	灰	ロクロ成形。体部内外面ココナダ。底部回転糸切後高台付け。
8	青磁	底部破片	— ・ 5.0 ・ —	緻密	良好	緑灰	ロクロ成形。内面見込にチャツル。
9	灰釉陶器・ 水注	ほぼ完形	3.5 ・ 5.1 ・ 7.2	緻密	良好	暗褐色	古瀬戸。ロクロ成形。内外面施灰釉。

第20図 出土遺物実測図

17 下田島遺跡 (R1No.154)

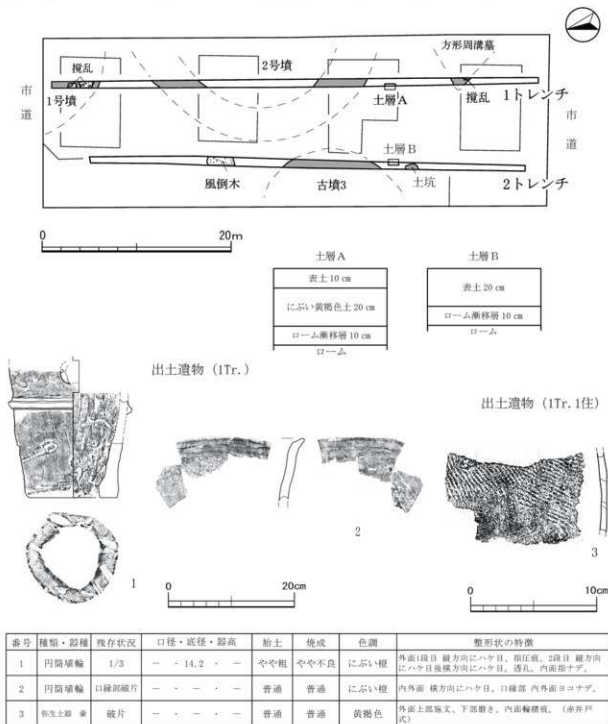
- ① 所在地 太田市下田島町701-1、702-9
703-1、-3、-4
- ② 調査原因 事務所、倉庫建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑2基が確認され、縄文、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第21図 確認調査平面図・断面図

18 西田島遺跡 (R1No.129)

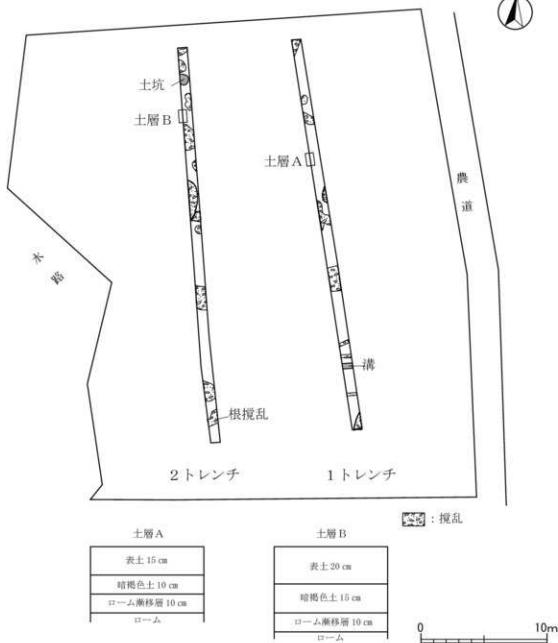
- ① 所在地 太田市下田島町 1243-20、87、213
- ② 調査原因 建売住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳3基、方形周溝墓1基、土坑1基が確認され、弥生時代の土器片、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第22図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

19 下原遺跡 (R1No.396)

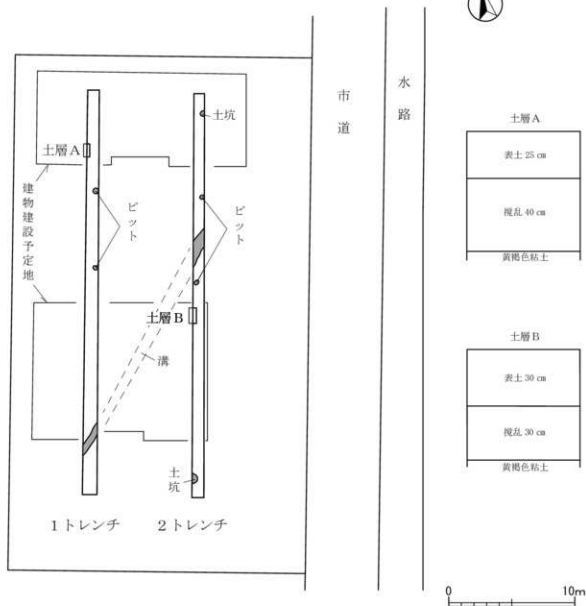
- ① 所在地 太田市新野町 846-3
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑1基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第23図 確認調査平面図・断面図

20 新ヶ谷戸遺跡 (R1No.484)

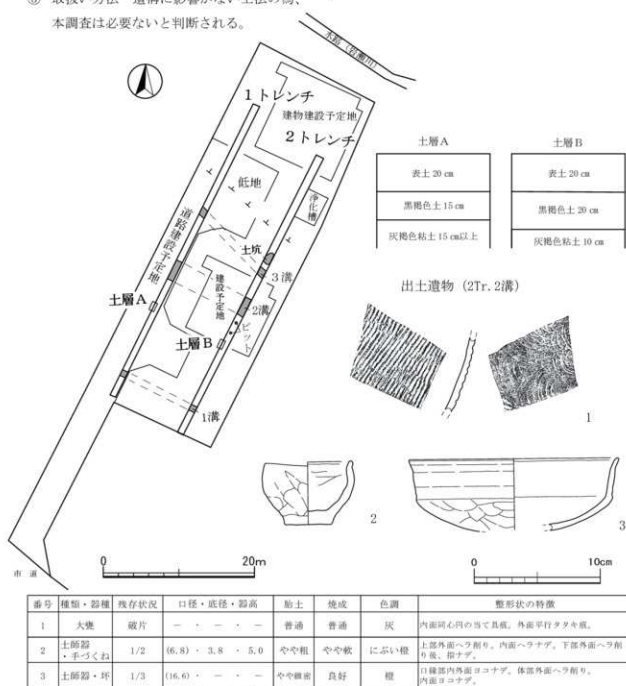
- ① 所在地 太田市南矢島町 699-1、-3、815-1 816-3
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から65cm下の黄褐色粘土を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑2基、ピット4基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定される為、本調査の必要はないと判断される。



第24図 確認調査平面図・断面図

21 杉ノ下遺跡 (R1No.26)

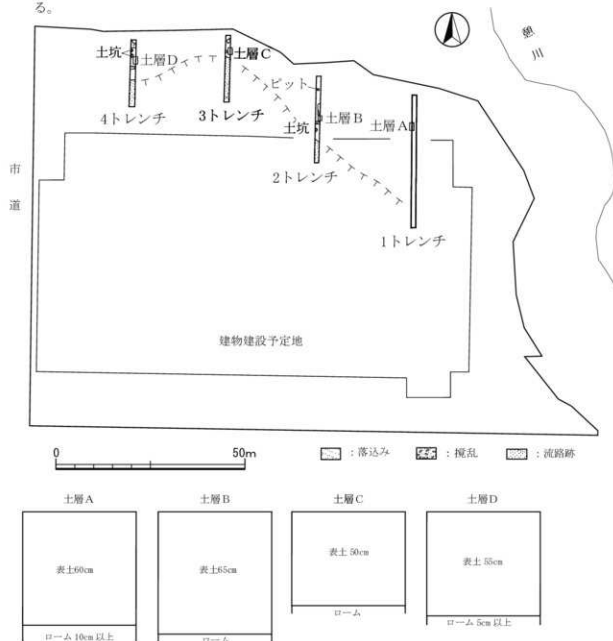
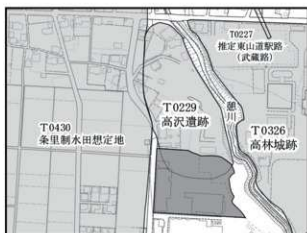
- ① 所在地 太田市岩瀬川町51-1の一部
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から40cm下の灰褐色粘土を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝3条、土坑1基、ピット2基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため、本調査は必要ないと判断される。



第25図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

22 高沢遺跡 (R1No.532)

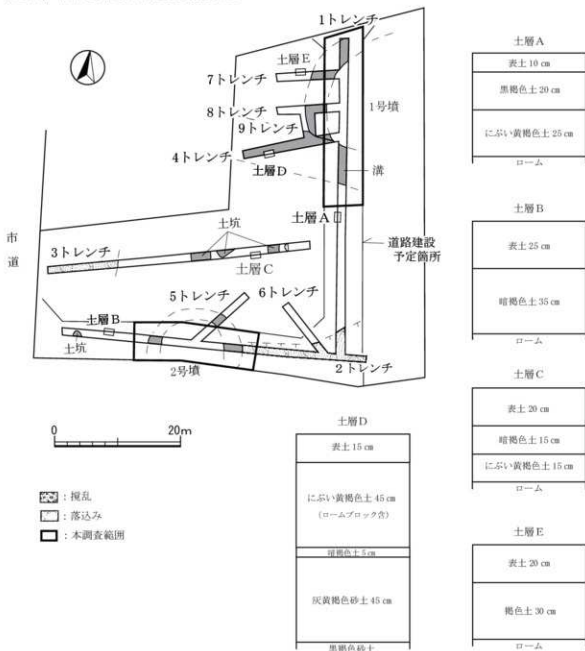
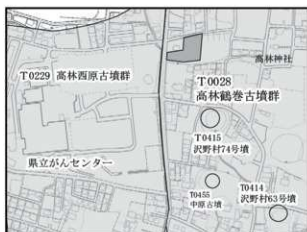
- ① 所在地 太田市高林北町 1199-1 ほか
- ② 調査原因 2 階建倉庫建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 4 本設定しローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影行った。
- ④ 調査結果 土坑 3 基、ピット 1 基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 建物部分で遺構が確認されなかった為、本調査の必要はないと判断される。



第26図 確認調査平面図・断面図

23 高林鶴巻古墳群 (R1No.602)

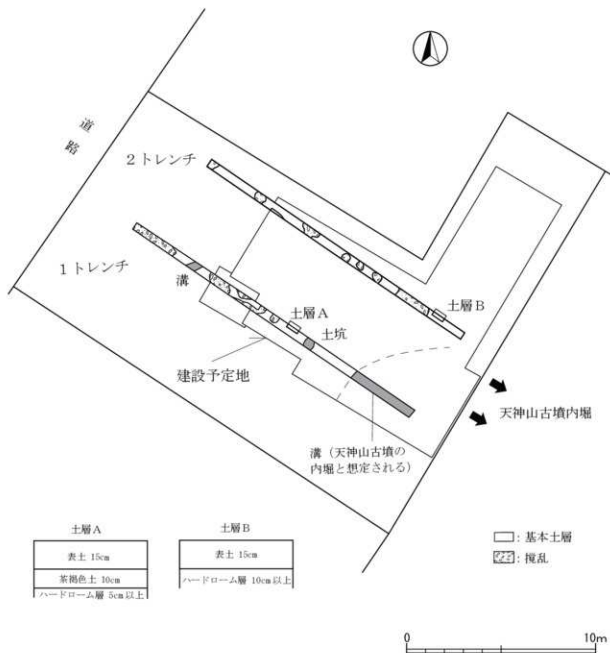
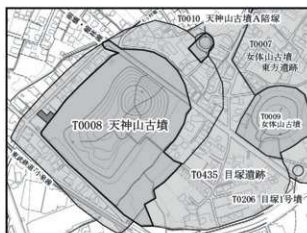
- ① 所在地 太田市高林南町 614-1、-7、-8
- ② 調査原因 建売住宅
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを9本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳2基、溝1条、土坑4基が確認され、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路新設によって遺構が壊される為、令和元年度本調査を実施した。



第27図 確認調査平面図・断面図

24 天神山古墳 (R1№.680)

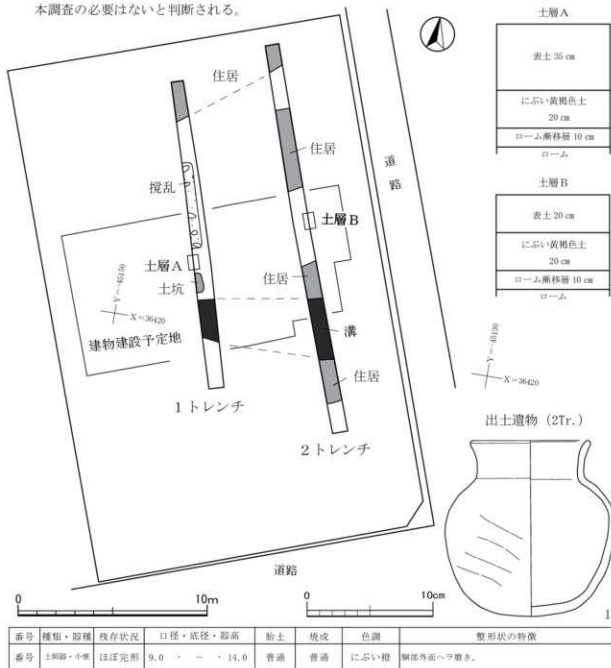
- ① 所在地 太田市内ヶ島町 1613-1
- ② 調査原因 個人住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝2条、土坑1基が確認され、縄文時代、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 保護層が確保される為、本調査の必要はないと判断される。



第28図 確認調査平面図・断面図

25 天良七堂遺跡 (R1No.55)

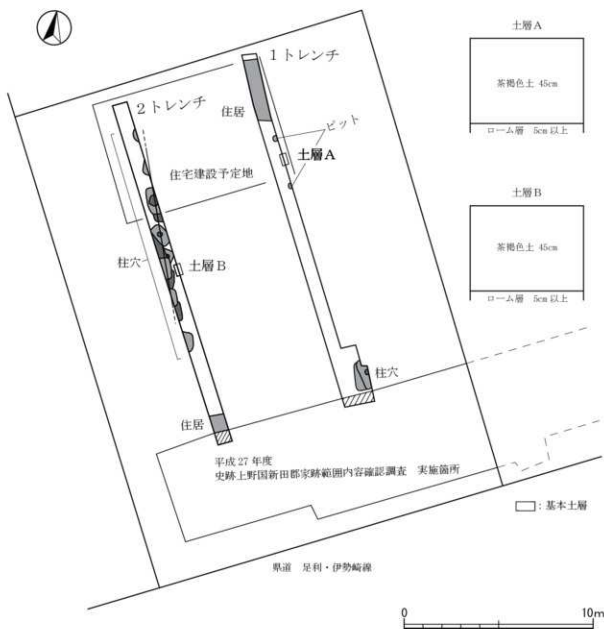
- ① 所在地 太田市新田小金井町 1515-1 の一部
- ② 調査原因 個人住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居4軒、溝1条、土坑1基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第29図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

26 天良七堂遺跡 (R1No.148)

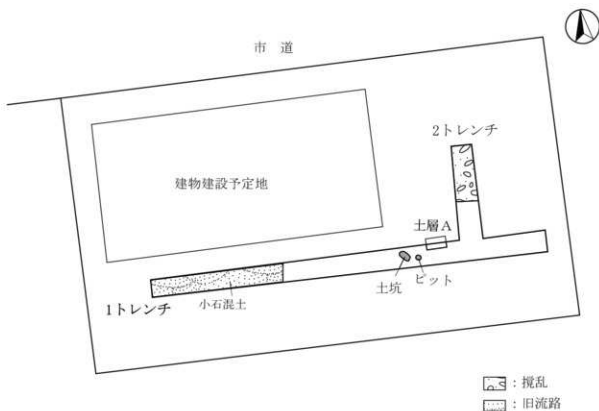
- ① 所在地 太田市新田小金井町 1567-4
- ② 調査原因 個人住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居2軒、柱穴13基（掘立柱建物）、ピット2基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 保護層が確保される為、本調査の必要はないと判断される。



第30図 確認調査平面図・断面図

27 天良七堂遺跡 (R1No.224)

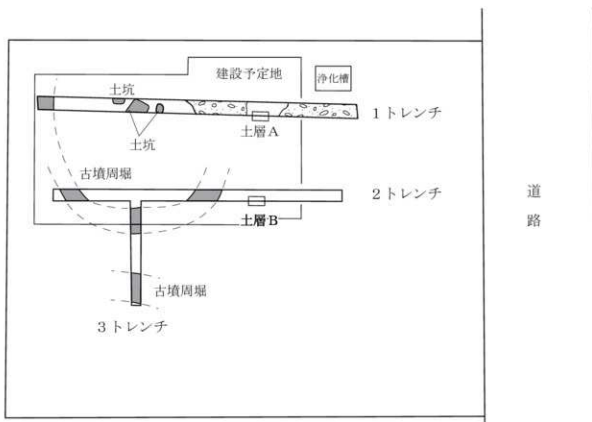
- ① 所在地 太田市天良町 98-6
- ② 調査原因 建売住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑1基、ピット1基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第31図 確認調査平面図・断面図

28 天良七堂遺跡 (R1No.574)

- ① 所在地 太田市天良町 149
- ② 調査原因 個人住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳の周堀2条、土坑3基が確認され、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 基礎掘削時の立会調査の予定であったが、開発計画が中止となった。



土層 A
表土 10cm
砕石 25cm
茶褐色土 (客土) 15cm
灰黄褐色土 20cm
ローム層 5cm 以上

土層 B
表土 15cm
砕石 25cm
明灰褐色土 (客土) 20cm
茶褐色土 (客土) 15cm
灰黄褐色土 10cm
ローム層 5cm 以上

: 視乱



第32図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (2Tr. 覆土)



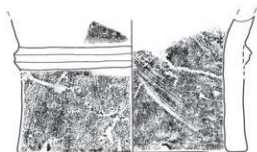
1

出土遺物 (1Tr.)



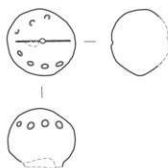
2

出土遺物 (2Tr. 覆土)



3

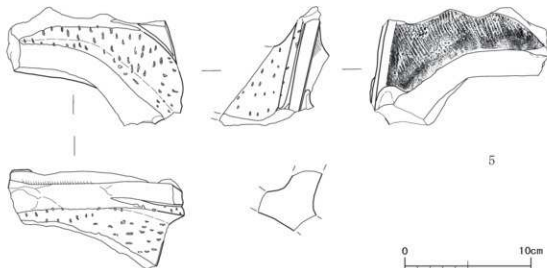
出土遺物 (3Tr. 覆土)



4



出土遺物 (2Tr. 覆土)



5

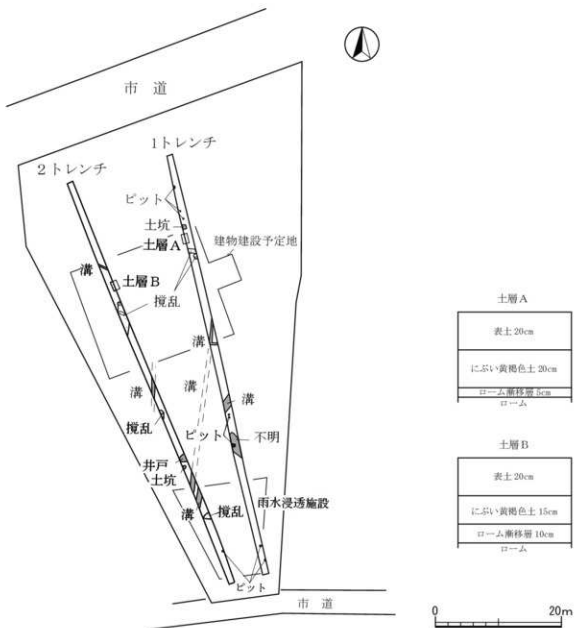


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	円筒埴輪	破片	- - - -	普通	普通	にぶい橙	外面縦方向にハケ目。
2	円筒埴輪	破片	- - - -	普通	普通	にぶい橙	外面縦方向にハケ目。
3	円筒埴輪	底部破片	- - 18.0 - -	普通	普通	橙	外面縦方向にハケ目。
4	形象埴輪	一部分	(径) 5.4	やや緻密	普通	にぶい橙	馬の顔。中心に刻み。周囲に竹筥文。
5	形象埴輪	破片	- - - -	やや緻密	やや良好	にぶい橙	馬の顔の一部。突き出し部内側に刺突痕。外側にハケ目。

第33図 ・ 出土遺物実測図

29 鳥山下遺跡 (R1No.36)

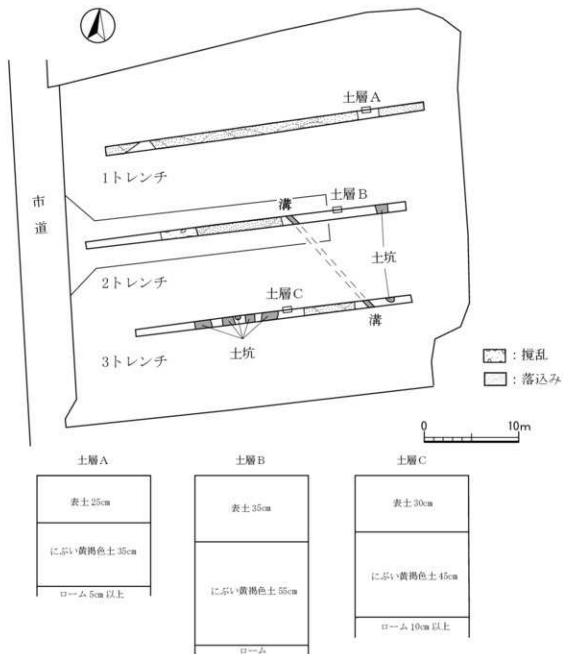
- ① 所在地 太田市鳥山中町 271-1
- ② 調査原因 歯科医院建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 井戸1基、溝6条、土坑2基、ビット9基が確認され、古代および近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定される為、本調査の必要はないと判断される。



第34図 確認調査平面図・断面図

30 鳥山宿屋敷遺跡 (R1No.572)

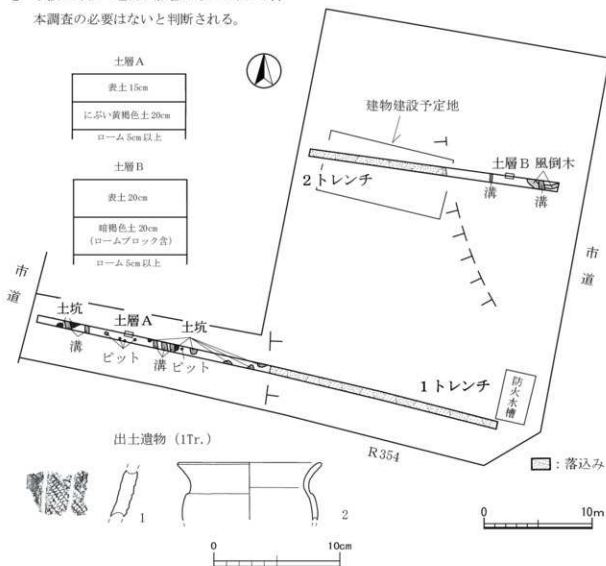
- ① 所在地 太田市鳥山中町 792-1
- ② 調査原因 宅地分譲
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチ 3 本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝 1 条、土坑 7 基が確認され、古代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定される為、本調査の必要はないと判断される。



第35図 確認調査平面図・断面図

31 中江田本郷遺跡 (R1No.497)

- ① 所在地 太田市新田中江田町 840-1、841-1
843-1、845-1
- ② 調査原因 店舗建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝7条、土坑8基、ピット5基が確認され、縄文、奈良、平安時代の土器片、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。

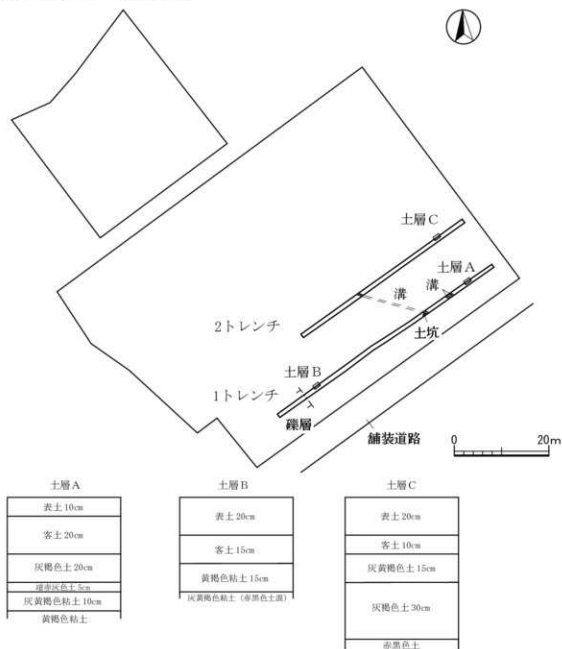


番号	種別・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	縄文	破片	- - - -	普通	普通	にぶい橙	加群科EⅡ式。
2	土師器・小壺	口縁部破片	(11.2) - - - -	普通	普通	橙	口縁部内面ナグ。外面摩耗の為、不明。

第36図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

32 西浦遺跡 (R1No.99)

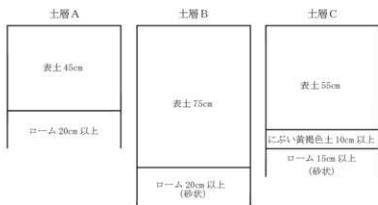
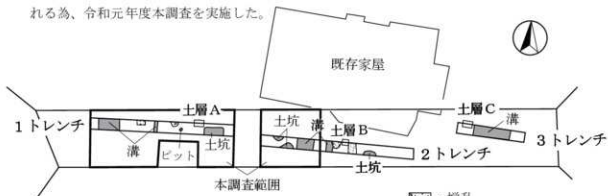
- ① 所在地 太田市上小林町 148、149、154-1
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 2 本設定し、地表から 75 cm 下の赤黒色土を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝 3 条、土坑 1 基が確認されたが、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第37図 確認調査平面図・断面図

33 浜町遺跡 (R1No.579)

- ① 所在地 太田市浜町地内
- ② 調査原因 太田駅周辺土地区画整理事業の区画道路築造
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝5条、土坑4基、ピット1基が確認され、埴輪片、中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路新設によって遺構が壊される為、令和元年度本調査を実施した。



☞ : 攪乱

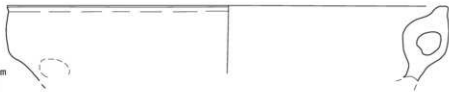
▨ : 旧流路

0 10m

出土遺物 (1・2Tr.)



出土遺物 (2Tr. 溝)

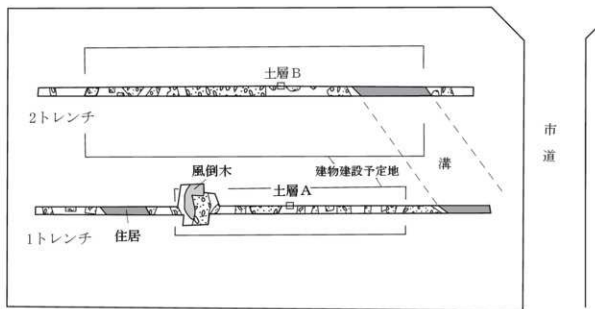


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	カワラケ	2/3	(9.0)・(5.9)・1.6	やや粗	やや不良	にぶい橙	ロクロ成形。回転糸切盤未調整。
2	土器・燈焼	口縁部破片	(34.9) - - -	普通	普通	灰黄	内面ヘラナデ後、内耳把手貼付、指頭圧痕。外面ヘラナデ後、指頭圧痕。

第38図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

34 東矢島古墳群 (R1No.125)

- ① 所在地 太田市南矢島町 543-1
- ② 調査原因 事務所兼集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居1軒、溝1条が確認され、古墳時代の土器片、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



☒ : 擾乱

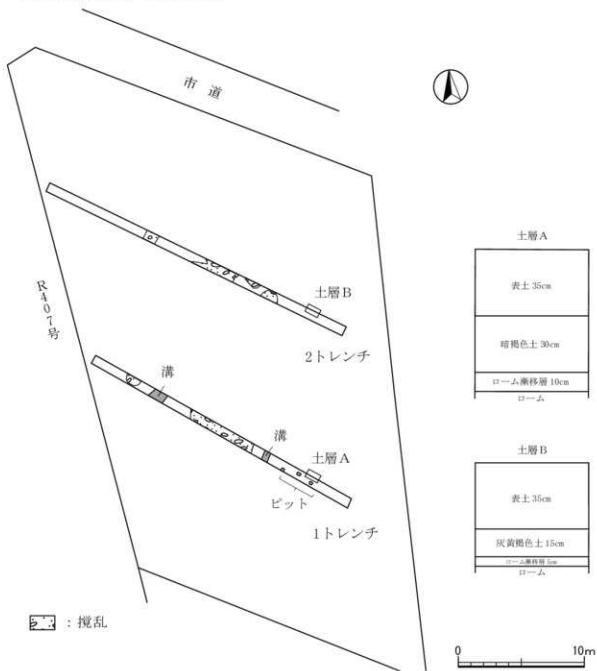
0 10m

土層A	土層B
表土 15cm	表土 25cm
にぶい・黄褐色土 15cm	にぶい・黄褐色土 10cm
ローム遷移層 10cm	ローム遷移層 10cm
ローム	ローム

第39図 確認調査平面図・断面図

35 古戸赤城遺跡 (R1No.410)

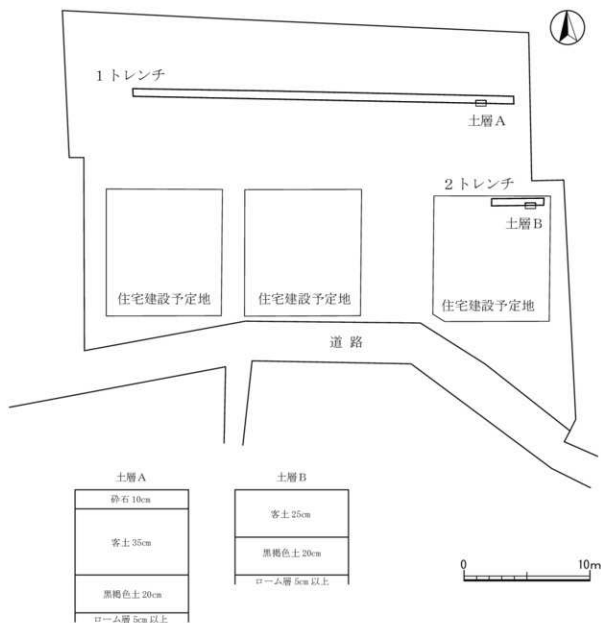
- ① 所在地 太田市古戸町 696-1、-2、-4
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝2条、ビット3基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第40図 認調査平面図・断面図

36 房塚遺跡 (R1No.319)

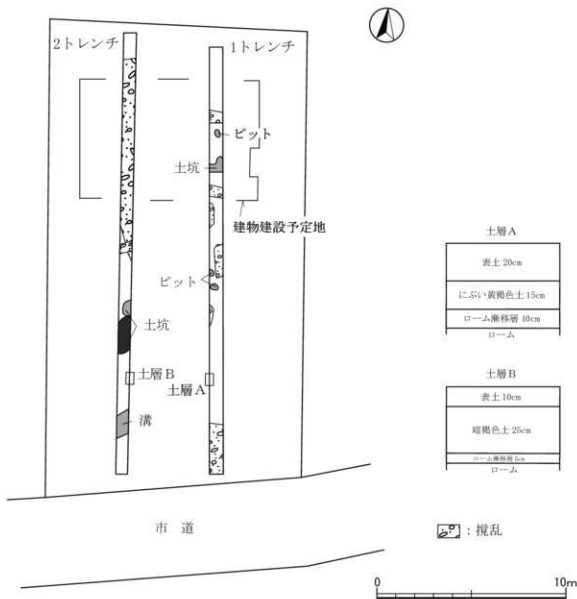
- ① 所在地 太田市内ヶ島町 517、518-1、-2
の各一部
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第41図 確認調査平面図・断面図

37 細谷中遺跡 (R1No.662)

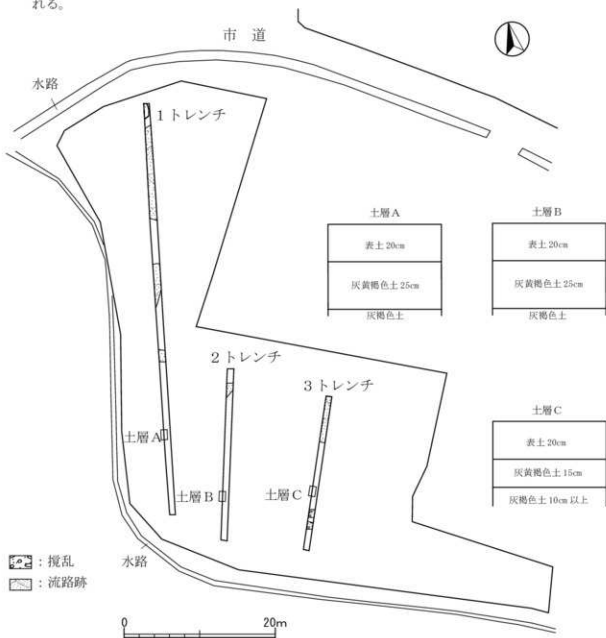
- ① 所在地 太田市細谷町 1309-6
- ② 調査原因 個人住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑3基、ピット2基が確認され、縄文時代、中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 記録した為、本調査は必要ないと判断される。



第42図 確認調査平面図・断面図

38 丸山古墳群 (R1No.81)

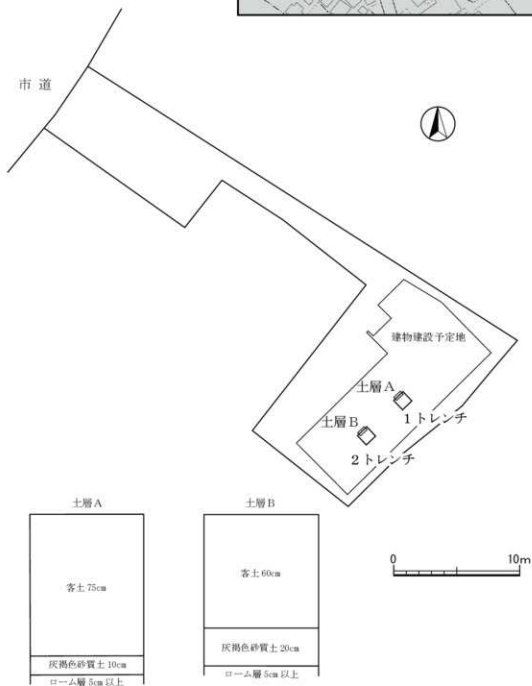
- ① 所在地 太田市丸山町 1100、1101、1104、1106
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から45cm下の灰褐色土を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第43図 確認調査平面図・断面図

39 三島遺跡 (R1No.267)

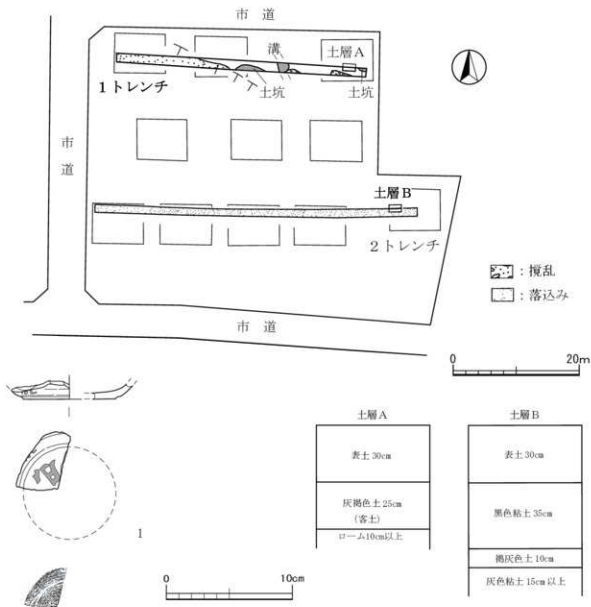
- ① 所在地 太田市藪塚町 1415-1
- ② 調査原因 グループホーム建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第44図 確認調査平面図・断面図

40 宮前遺跡、飯塚条里制水田跡 (R1No.361)

- ① 所在地 太田市飯塚町 1397-1
- ② 調査原因 宅地分譲
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑2基が確認され、古代、近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。

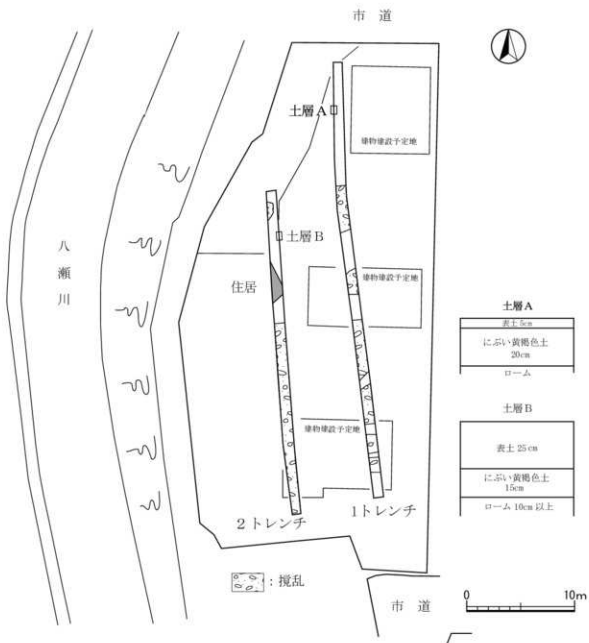


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	須恵器・埴	底部破片	— (7.3) —	普通	普通	にぶい黄緑	口ワロ成形、底部回転糸切後未調整、墨書あり。

第45図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

41 向野遺跡 (R1No.141)

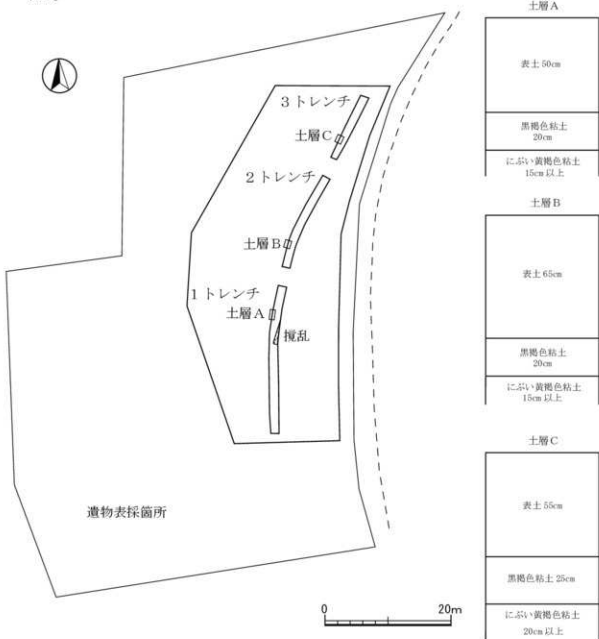
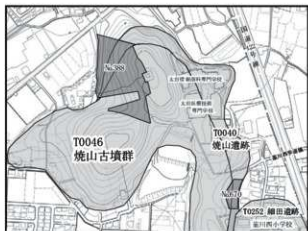
- ① 所在地 太田市高林東町 1281-1、2349-1
- ② 調査原因 建売住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 2 本設定し、ルーム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居 1 軒が確認され、古代、中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第46図 確認調査平面図・断面図

42 焼山遺跡 (R1No.670)

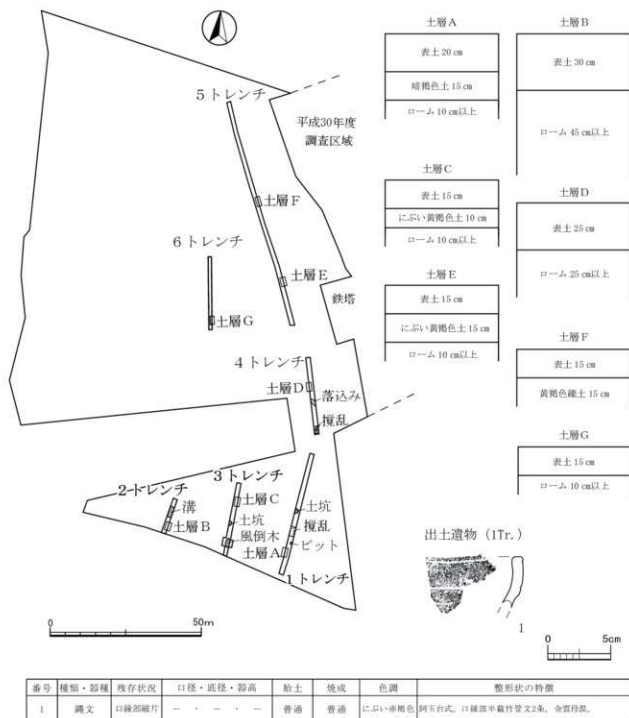
- ① 所在地 太田市東長岡町 1387-1
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から85cm下のにぶい黄褐色粘土を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、開発地南の斜面から埴輪片を表採した。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第47図 確認調査平面図・断面図

43 焼山遺跡、焼山古墳群 (R1No.388)

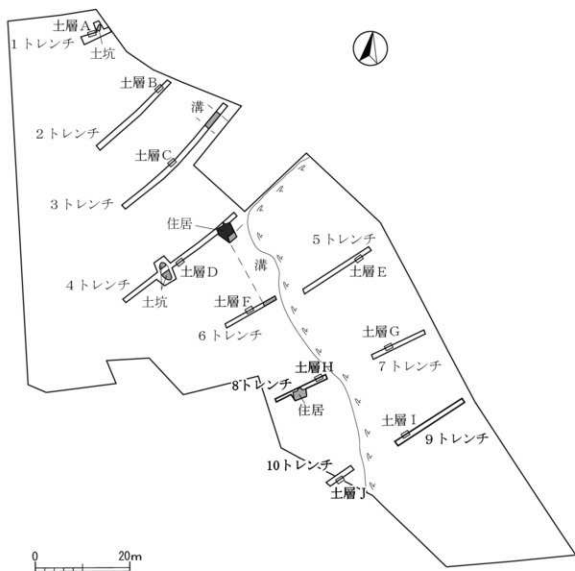
- ① 所在地 太田市東長岡町 1337-2、1345、1346-1、1347-1、1348-1、1349-1、1367
- ② 調査原因 駐車場建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを6本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑2基、ピット1基が確認され、縄文時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 記録した為、本調査の必要はないと判断される。



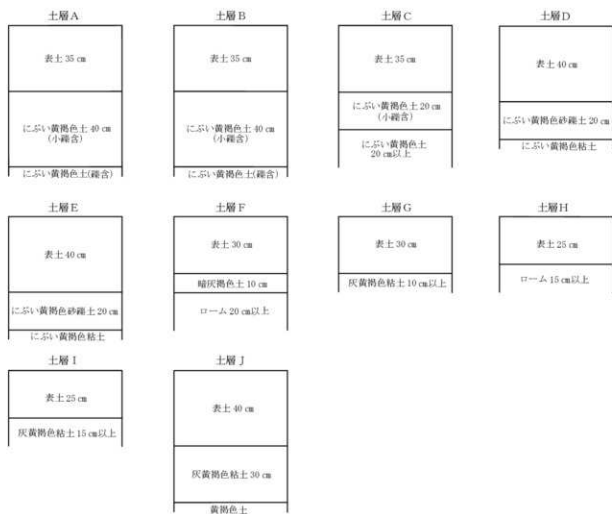
第48図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

45 吉沢窯跡群 (R1No.463)

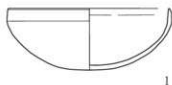
- ① 所在地 太田市吉沢町甲 1813、1814、1815
1817-1、-2、5454-1
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 10 本
本設定し、ローム層を基準に基準に掘り下げて
遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居 2 軒、溝 1 条、土坑 2 基が
確認され、古代、近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、
本調査の必要はないと判断される。



第50図 確認調査平面図



出土遺物 (4Tr. 1住)



1

出土遺物 (4Tr.)



2

出土遺物 (4Tr. 1住)



3

出土遺物 (8Tr. 2住)



4

出土遺物 (8Tr. 2住)

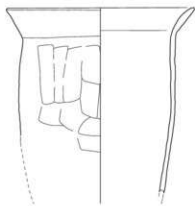


5



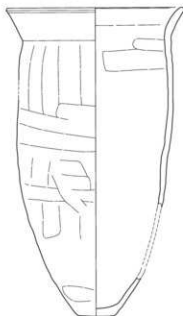
第51図 断面図・出土遺物実測図

出土遺物 (4Tr. 1住)



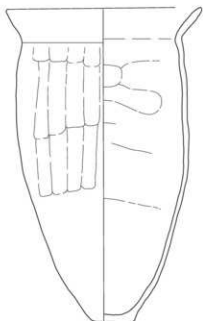
6

出土遺物 (4Tr. 1住)



7

出土遺物 (4Tr. 1住)



8

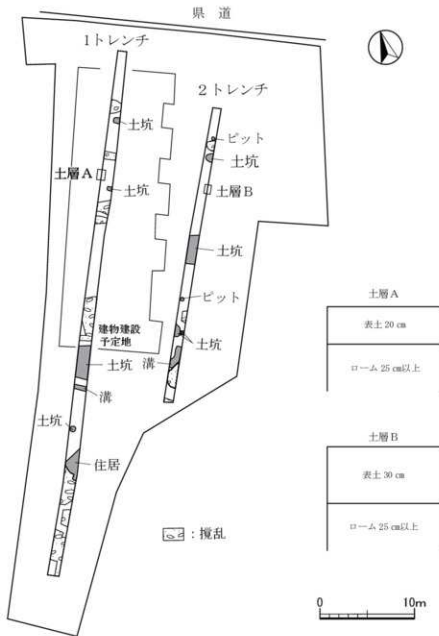


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・坏	1/2	(12.80)・(1.2)・4.9	やや粗	普通	にぶい橙	摩耗している為、不明。
2	須恵器・埴	1/3	(16.80)・(8.0)・5.8	やや細面	普通	にぶい黄橙	コクロ成形。底部回転糸切後周辺部を不定方向にヘラ削り、内面へラ磨き後着色処理。
3	須恵器・坏	3/4	12.7・5.9・4.0	普通	普通	灰	コクロ成形。体部内外面ヨコナデ。底部回転糸切後未調整。
4	須恵器・坏	2/3	11.8・6.0・3.7	やや細面	普通	灰	コクロ成形。底部回転糸切後未調整。
5	須恵器・坏	完形	12.6・6.4・3.5	やや細面	普通	灰	コクロ成形。底部回転糸切後未調整。
6	土師器・長胴壺	上部2/3	24.6・—・—	普通	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。
7	土師器・長胴壺	4/5	23.2・4.9・40.7	普通	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。指圧痕。底部外面ヘラナデ、内面ヘラ押し。
8	土師器・長胴壺	5/6	25.5・5.3・41.3	普通	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ。胴部外面ヘラ削り、内面ヘラナデ。底部外面ヘラ削り、内面指圧痕。

第52図 出土遺物実測図

46 龍舞落打遺跡 (R1No.207)

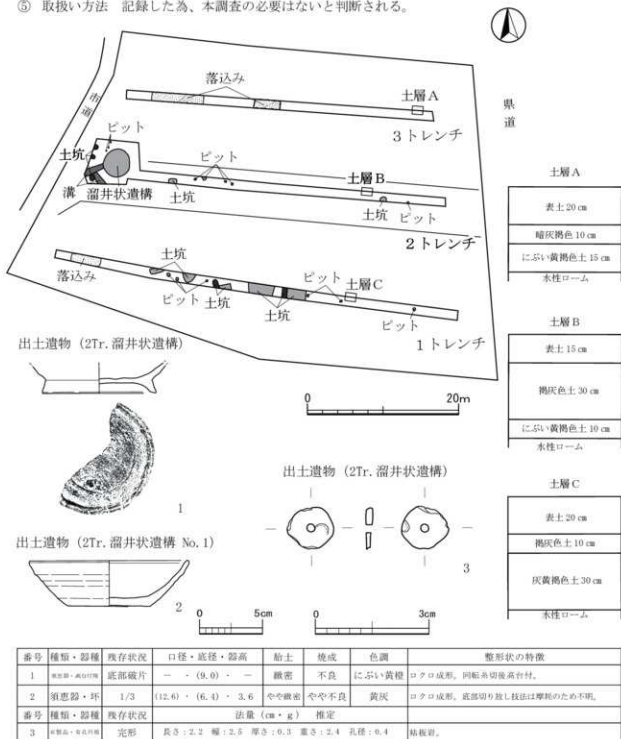
- ① 所在地 太田市龍舞町 2196-1、-2、2197
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居1軒、溝2条、土坑8基、ピット2基が確認され、古墳時代から平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第53図 確認調査平面図・断面図

47 龍舞落打遺跡 (R1No.359)

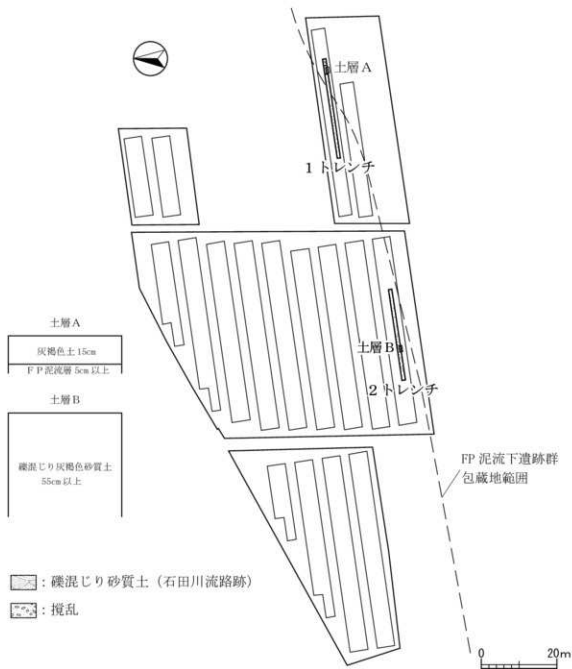
- ① 所在地 太田市龍舞町 2202-2
- ② 調査原因 建売住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溜井状遺構1基、溝2条、土坑12基、ピット14基が確認され、古墳時代から中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 記録した為、本調査の必要はないと判断される。



第54図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

48 F P 泥流下遺跡群 (R1No.950)

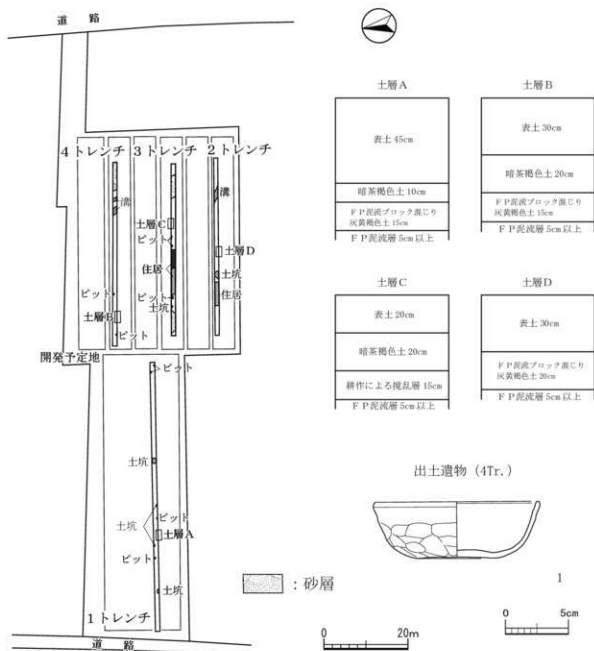
- ① 所在地 太田市下田島町 678、684-1、-2
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 2 本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第55図 確認調査平面図・断面図

49 F P 泥流下遺跡群 (R1No.1043)

- ① 所在地 太田市尾島町 253-1、260-3
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居3軒、溝3条、土坑6基、ピット11基が確認され、奈良・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。

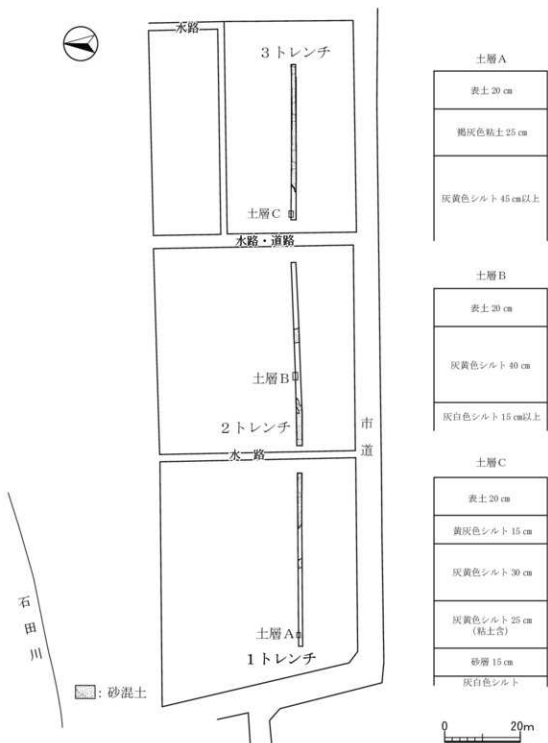


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・坏	1/2	(13.0)・6.4・4.5	やや稠密	やや良好	にぶい黄褐色	体部外面へう相り、口縁部外面ヨコナデ、内面へうナゲ。

第56図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

50 F P 泥流下遺跡群 (R1No.996)

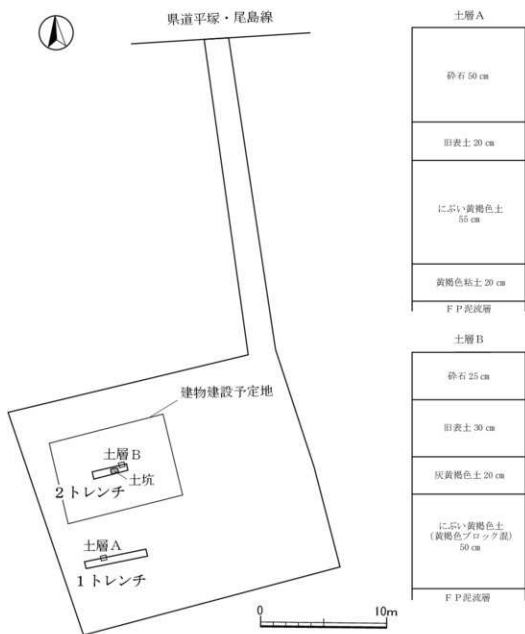
- ① 所在地 太田市尾島町 215～217、305～309、310-1
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から105 cm下の灰白色シルト層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第57図 確認調査平面図・断面図

51 F P 泥流下遺跡群 (R1No.736)

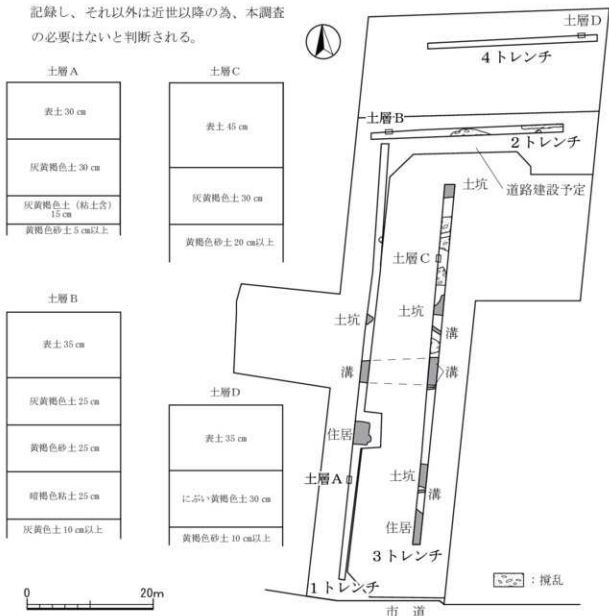
- ① 所在地 太田市出塚町 61-1 の一部
- ② 調査原因 個人住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを 2 本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑 1 基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定される為、本調査の必要はないと判断される。



第58図 確認調査平面図・断面図

52 F P 泥流下遺跡群 (R1No.750)

- ① 所在地 太田市亀岡町13-1、17-4、-5、18-2、19、20-1、-2、地先道路
- ② 調査原因 宅地分譲
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、地表から110 cm下の灰黄色土を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居2軒、溝4条、土坑4基が確認され、弥生、古墳、平安時代および近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路整備部分の遺構は、一部記録し、それ以外は近世以降の為、本調査の必要はないと判断される。



第59図 確認平面図・断面図

出土遺物 (1Tr.)



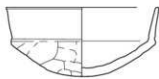
1

出土遺物 (1Tr. 住居)



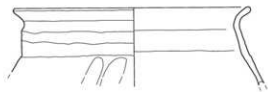
2

出土遺物 (4Tr.)

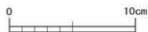


3

出土遺物 (1Tr.)



4

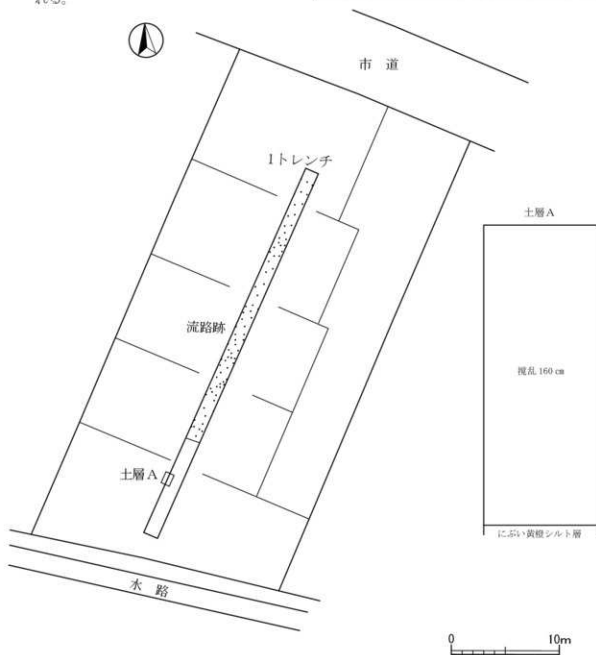


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	脇輪陶器・小皿	破片	(8.0)・ - ・ -	緻密	良好	赤褐色	灯明皿→近世
2	須恵器・坏	2/3	12.7・(7.0)・ -	緻密	普通	灰	ロクロ成形。体部内外面ヨコナデ。底部ロクロ成形後未調整。
3	土師器・坏	ほぼ完形	12.0・ - ・ 5.5	緻密	良好	橙	体部内面ヘラナデ、外面ヘラナデ。口縁部内外面ヨコナデ。
4	土師器・甕	口縁部	(18.7)・ - ・ -	普通	普通	橙	体部外面ヘラナデ、ヨコナデ。口縁部内外面ヨコナデ。

第60図 出土遺物実測図

53 FP泥流下遺跡群 (R1No.918)

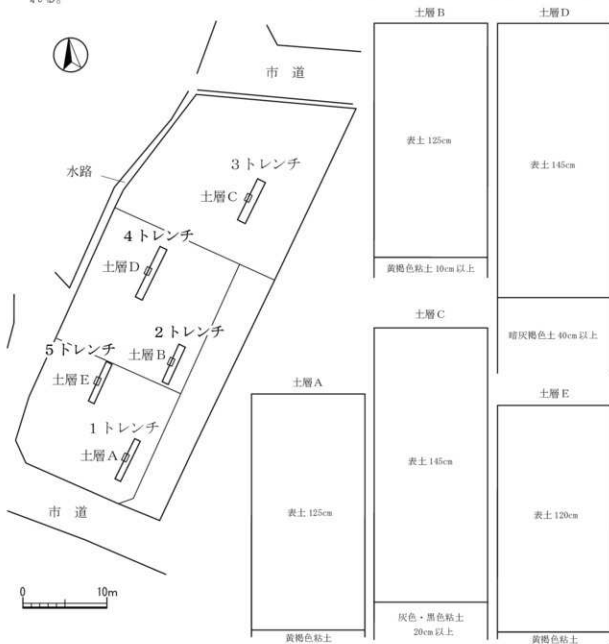
- ① 所在地 太田市粕川町 38-14
- ② 調査原因 建売住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、地表から160 cm下のにぶい黄橙シルト層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第61図 確認調査平面図・断面図

54 一町田・堀之内遺跡 (R1No.381)

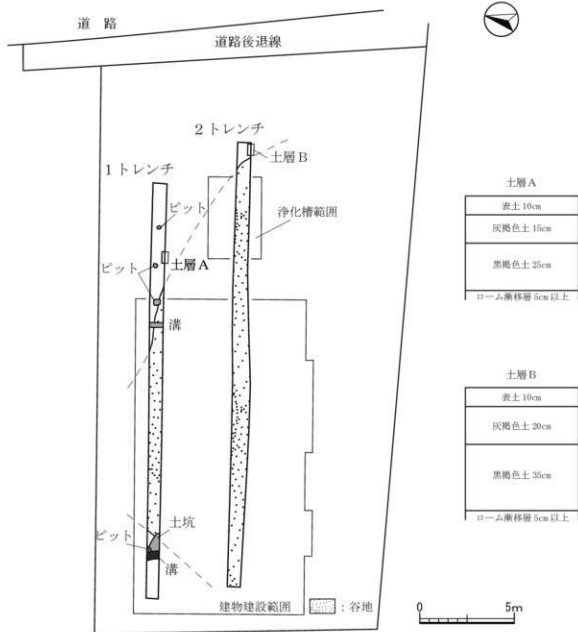
- ① 所在地 太田市新田木崎町 1438-4、-5
- ② 調査原因 宅地造成工事
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを5本設定し、地表から125cm下の黄褐色粘土を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第62図 確認調査平面図・断面図

55 延享割遺跡 (R1No.851)

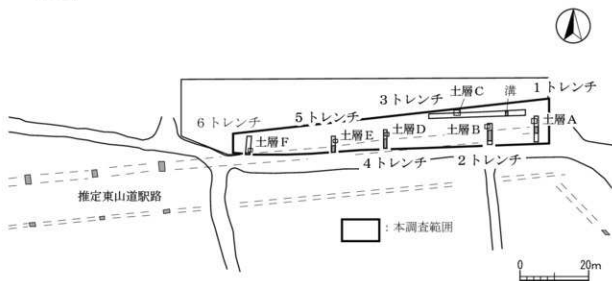
- ① 所在地 太田市泉町 1147-2、-6～-10
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝2条、土坑1基、ビット4基が確認され、縄文、古墳時代の土器片、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定される為、本調査の必要はないと判断される。



第63図 確認調査平面図・断面図

56 推定東山道駅路溜池地区 (R1Na761)

- ① 所在地 太田市新田上中町 493、494-1
- ② 調査原因 工業団地造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを6本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 推定東山道駅路側溝1ヶ所、溝1条が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 設計変更により、保護層が確保される施工の為、本調査は必要ないと判断した。

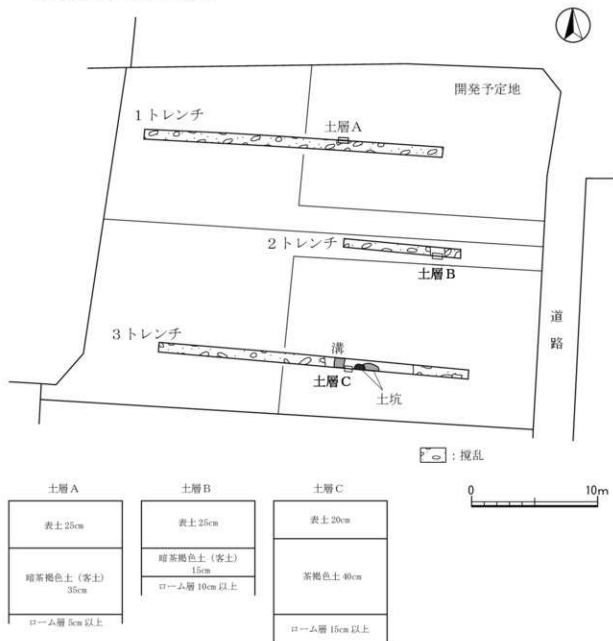


土層 A	土層 B	土層 C	土層 D
表土 30cm	表土 15cm	表土 10cm	表土 25cm
黒褐色土 30cm	にぶい黄褐色土 20cm	黒褐色土 15cm	灰黄褐色土 20cm
ローム漸移層 15cm	灰黄褐色土 15cm	にぶい黄褐色土 15cm	ローム漸移層 10cm
ローム	ローム漸移層 20cm	ローム漸移層 10cm	ローム
	ローム	ローム	
土層 E	土層 F		
表土 20cm	表土 30cm		
暗褐色土 20cm	にぶい黄褐色土 20cm		
ローム漸移層 15cm	ローム漸移層 10cm		
ローム	ローム		

第64図 確認調査平面図・断面図

57 寺裏遺跡 (R1No.585)

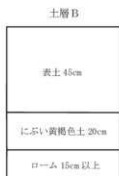
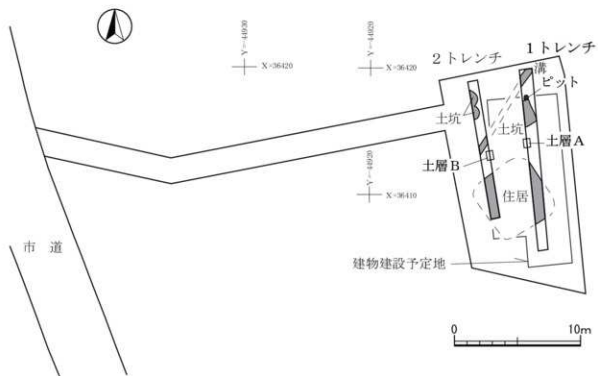
- ① 所在地 太田市鳥山町 1398-2、1400-1、-2、-4、-5
- ② 調査原因 宅地造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑2基が確認され、古墳から奈良時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 保護層が確保される為、本調査の必要はないと判断される。



第65図 確認調査平面図・断面図

58 天良七堂遺跡 (R1No.809)

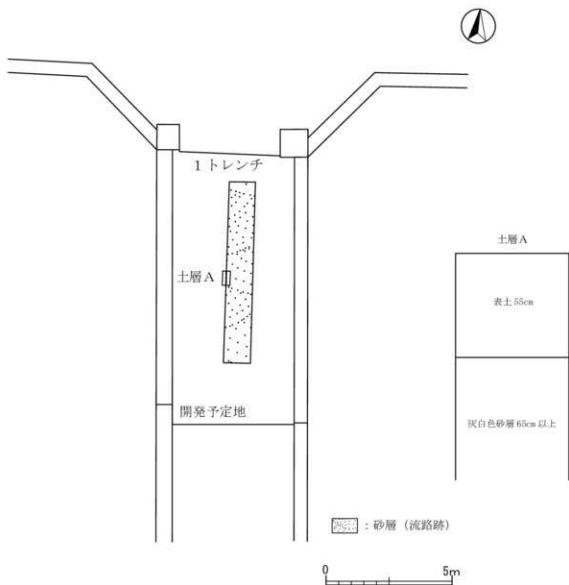
- ① 所在地 太田市寺井町 672-6
- ② 調査原因 個人住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居1軒、溝1条、土坑3基、ビット1基が確認され、奈良時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第66図 確認調査平面図・断面図

59 東部地区遺跡群 (R1No.757)

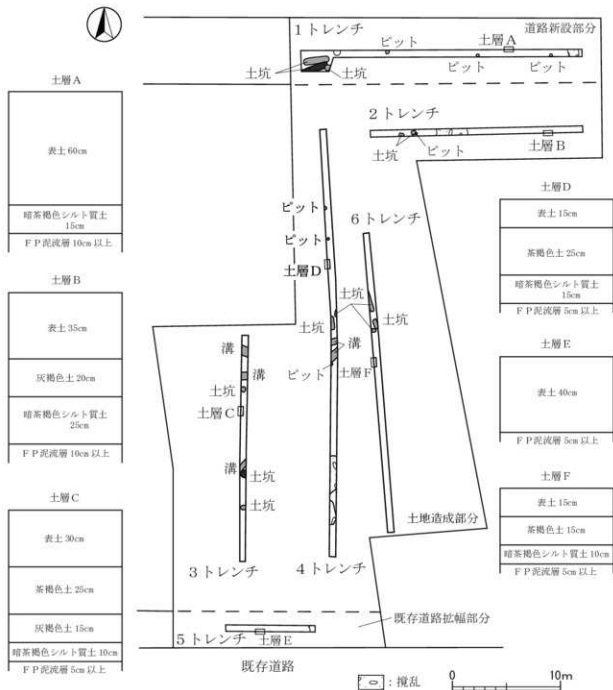
- ① 所在地 太田市岩松町地内
- ② 調査原因 尾島東部土地区画整理事業
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、地表から55cm下の灰白色砂層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第67図 確認調査平面図・断面図

60 東部地区遺跡群 (R1No926)

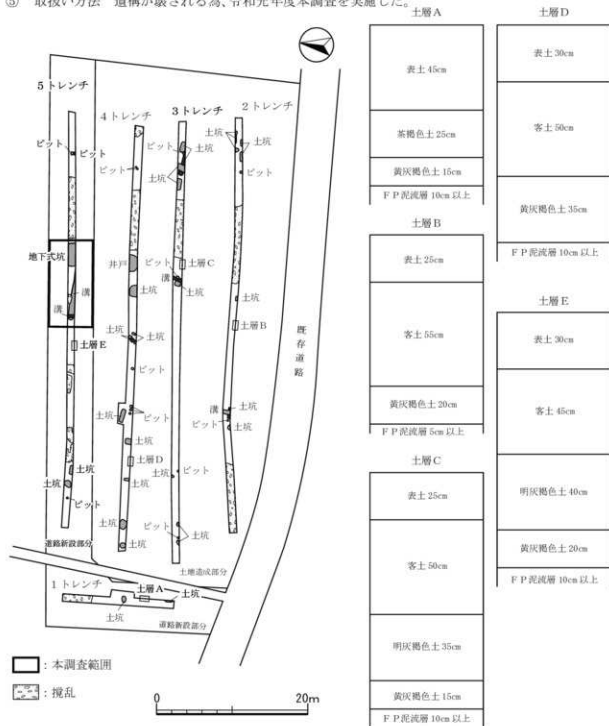
- ① 所在地 太田市岩松町ほか地内
- ② 調査原因 尾島東部土地区画整理事業
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを6本設定し、FP泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝5条、土坑13基、ピット7基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定される為、本調査の必要はないと判断される。



第68図 確認調査平面図・断面図

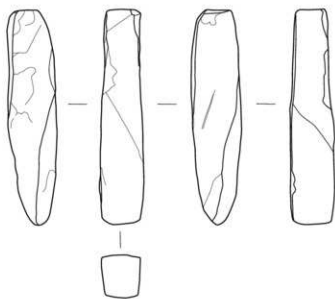
61 東部地区遺跡群 (R1No.756)

- ① 所在地 太田市阿久津町地内
- ② 調査原因 尾島東部土地区画整理事業
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを5本設定し、FP泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 井戸1基、地下式坑1基、溝4条、土坑30基、ピット15基が確認され、平安時代から近世の土器片、石製品、鉄製品が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構が壊される為、令和元年度本調査を実施した。



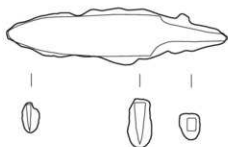
第69図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (1Tr. 覆土)



1

出土遺物 (5Tr. 覆土)



2

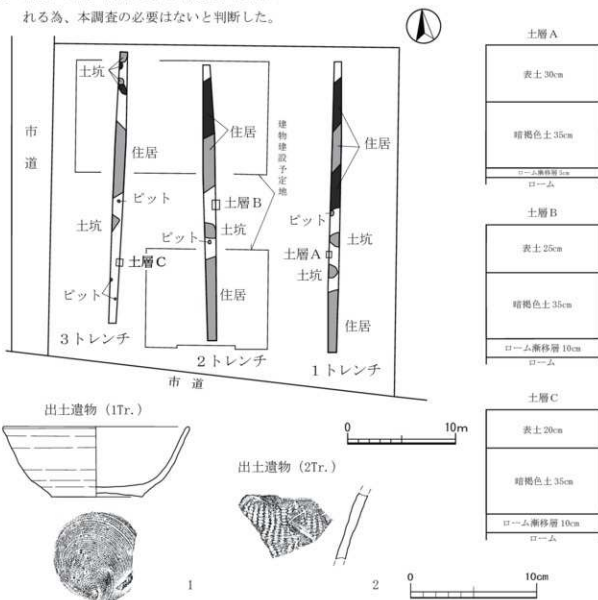


番号	種類・器種	残存状況	法量(cm・g)	色調	備考
1	砥石	ほぼ完形	長さ11.4・幅2.1・厚さ2.2 重さ92.1	灰白	砥状石。
2	刀子	2/3	長さ11.6・幅3.0・厚さ1.2 重さ61.1	—	刃部。

第70図 出土遺物実測図

62 房塚遺跡 (R1No.824)

- ① 所在地 太田市内ヶ島町 600-10
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ルーム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居8軒、土坑8基、ピット5基が確認され、縄文、古墳、平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 設計変更で保護層が確保される為、本調査の必要はないと判断した。

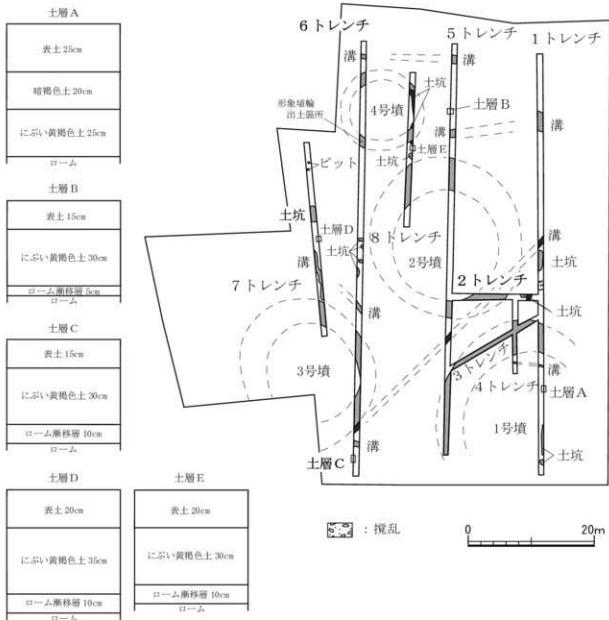


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	須恵器・杯	1/3	(14.8)・7.2・5.6	緻密	普通	灰	ロクロ成形。底部回転糸切但未調整。
2	縄文	破片	-・-・-	やや粗	やや不良	にぶい黄緑	加飾斜E羅式。

第71図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

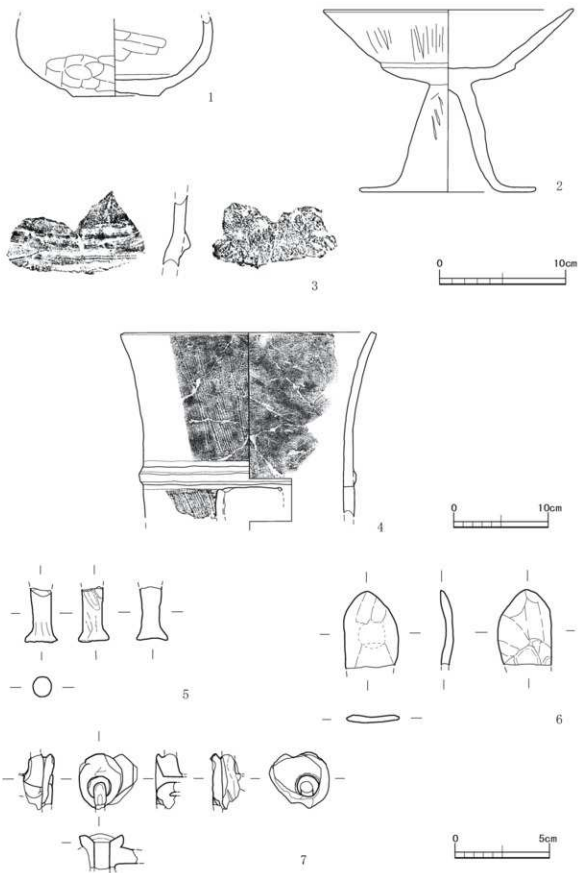
63 細谷東遺跡 (R1No.937)

- ① 所在地 太田市細谷町 1490-5、-10
1491-2、-3
- ② 調査原因 太陽光発電所建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを8本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳4基、溝6条、土坑12基、ビット2基が確認され、古墳時代、中世の土器片及び埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



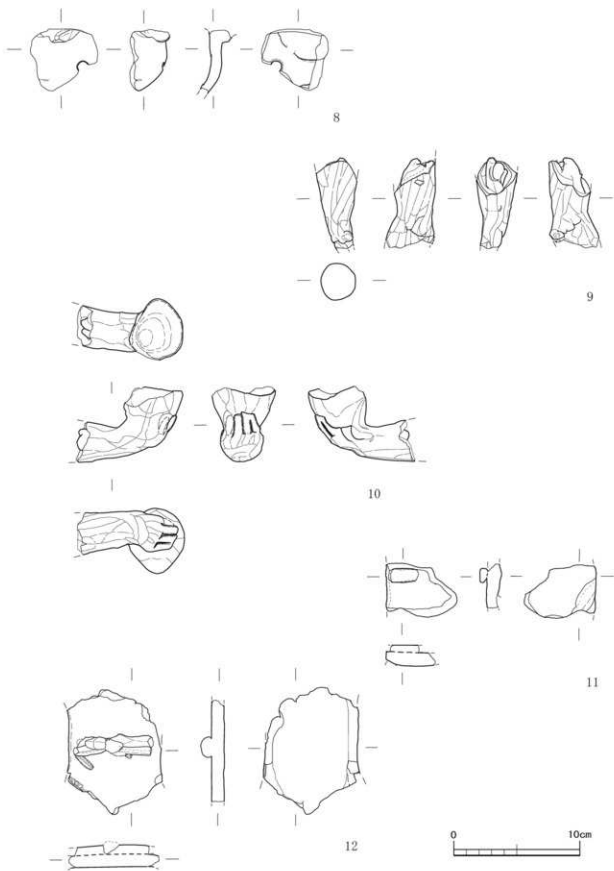
第72図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (6Tr. 4号墳)

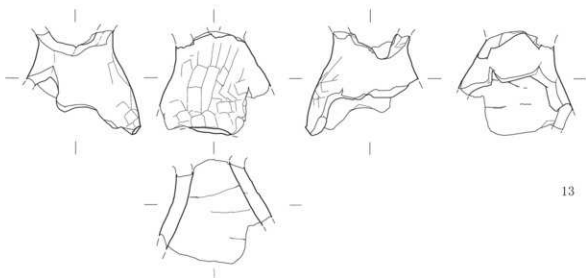


第73図 出土遺物実測図

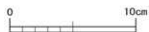
出土遺物 (6Tr. 4号墳)



第74図 出土遺物実測図



13

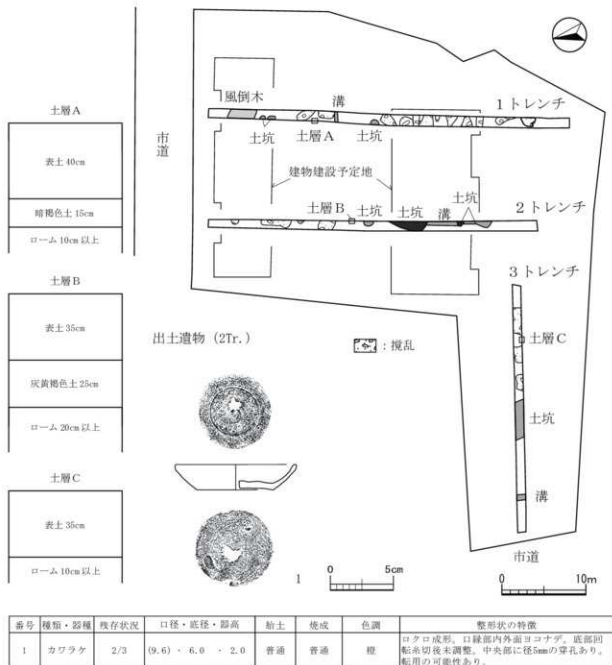


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形形状の特徴
1	土師器・小甕	底部	— → 6.8 → —	普通	普通	にぶい黄褐色	胴部下位外面へラ削り。内面へラナデ。
2	高台杯	1/3	19.7 → 13.4 → 14.5	やや硬直	やや良好	橙	杯部外面へラ削り。
3	円筒埴輪	破片	— → — → —	やや粗	普通	赤褐色	裏面部ヨコナデ。
4	円筒埴輪	口縁部破片	(28.2) → — → —	やや粗	普通	赤褐色	外面縦方向にハケ目。口縁部ヨコナデ。透孔半円。
5	ミコチユア土製品	破片	— → — → 厚さ 0.9	普通	普通	明赤褐色	
6	ミコチユア土製品	破片	— → — → 厚さ 0.4	普通	普通	明赤褐色	板状に成形。指ナデ。指押さえ。
7	形象埴輪	破片	— → — → —	普通	普通	明赤褐色	耳部。耳縁は粘土紐状にして巻き付けている。
8	形象埴輪	破片	— → — → —	普通	普通	明赤褐色	頭部。
9	形象埴輪	破片	— → — → 厚さ 2.9	普通	普通	明赤褐色	右手部分。
10	形象埴輪	破片	— → — → —	普通	普通	明赤褐色	左手で器を持っている。親指、小指なし。
11	形象埴輪	破片	— → — → —	普通	普通	明赤褐色	島田製。
12	形象埴輪	破片	— → — → —	普通	普通	明赤褐色	島田製。
13	形象埴輪	破片	— → — → —	普通	普通	明赤褐色	罪。頭部には、花弁状の裝飾があったと推定される。外面指ナデ。内面輪積痕あり。

第75図 出土遺物実測図

64 宮西遺跡 (R1No.580)

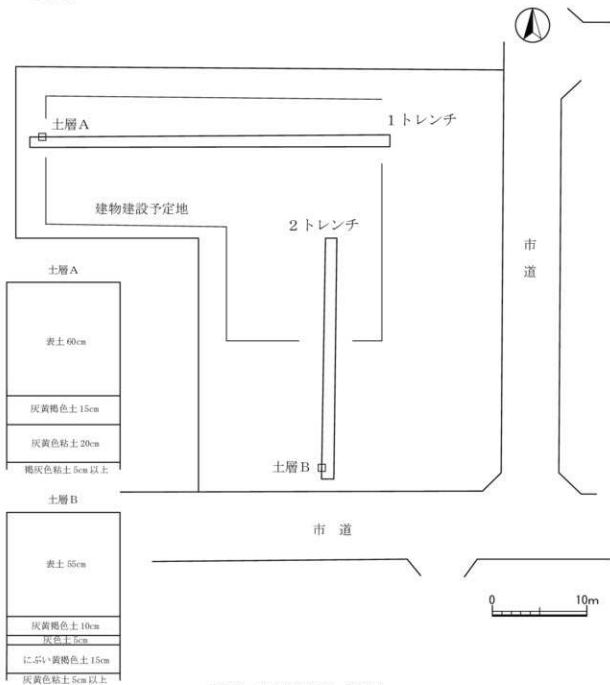
- ① 所在地 太田市東矢島町 997、1000-1
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝3条、土坑8基が確認され、古墳時代から中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。



第76図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

65 宮前遺跡、飯塚条里制水田跡 (R1No.849)

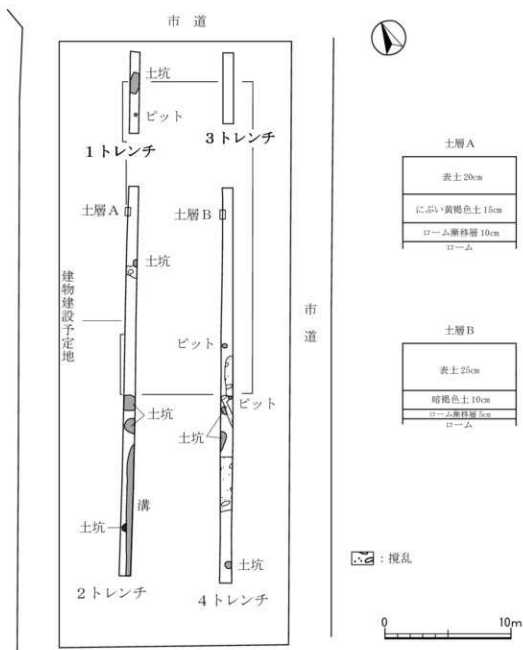
- ① 所在地 太田市飯塚町 1410-1、-2
- ② 調査原因 食品保管倉庫建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から95cm下の褐灰色粘土を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構・遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第77図 確認調査平面図・断面図

66 由良北原遺跡 (R1No.803)

- ① 所在地 太田市由良町 1185-1、-5、-6
- ② 調査原因 集合住宅建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑8基、ビット3基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法の為、本調査の必要はないと判断される。

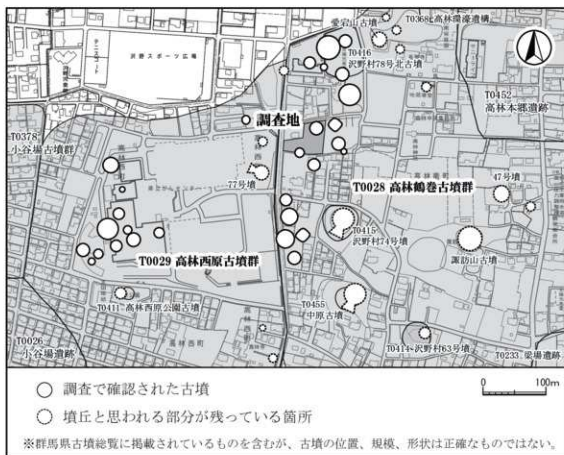


第78図 確認調査平面図・断面図

第5章 まとめ

令和元年度における市内遺跡の確認調査は66箇所で行われた。遺構が確認されたのは51箇所であり、そのうち4箇所で行った調査を実施した。残りの47箇所については、現状保存されるか、近世以降の遺構であるため、本調査には至らなかった。

本年度も古墳に関する調査が多かった。18西田島遺跡、23高林鶴巻古墳群、28天良七堂遺跡、63細谷東遺跡などで古墳の周堀が検出された。18西田島遺跡では、古墳3基、方形周溝墓1基が確認された。23高林鶴巻古墳群では、道路築造部分について本調査を実施し、古墳2基を発掘した（第27図、79図参照）。28天良七堂遺跡で確認された古墳の周堀からは、馬形埴輪の鈴や鞍の一部が出土した。また、63細谷東遺跡では、群馬県古墳総覧に記載が無い4基の古墳が確認されている（第72図、80図参照）。このうち一番北の直径13m程の第4号墳の周堀からは、人物埴輪の破片が出土した。



第79図 高林鶴巻古墳群、高林西原古墳群の古墳分布図

住居については、3・5・49・52FP 泥流下遺跡群、7内ヶ島古墳群、9粕川山之神遺跡、11木崎二ツ塚古墳、16下宿遺跡、25・26・58天良七堂遺跡、34東矢島古墳群、45古沢沢跡群、46龍舞落打遺跡、62房塚遺跡で確認されたが、いずれも本調査には至っていない。仮鉄塔建設に伴って調査した12北之庄遺跡では、民間調査組織による本調査が行われ、平安時代の竪穴住居が検出された。また、25天良七堂遺跡では掘立柱建物も確認された。

道路遺構についても調査した。56推定東山道駅路溜池地区では、昨年度本調査した推定東山道駅路牛場・矢ノ原ルートの続きが確認されたが設計変更により本調査には至らなかった。



第80図 細谷東遺跡の古墳分布図

その他、33浜町遺跡は、本調査に至り中世の堀を発掘した。また、61東部地区遺跡群では、本調査により地下式土坑を3基発掘した。

出土遺物の中で、先述した63細谷東遺跡の形象埴輪片、16下宿遺跡の井戸から出土した青磁や溝から出土した水注(古瀬戸)は事例が少なく今後の参考資料となると思われる。

【引用参考文献】豊原昭司1993『西原古墳群』東毛病院宿舎遺跡調査会 太田市教育委員会1993『埋蔵文化財発掘調査年報3』高井住弘2006『高林西原古墳群』財団法人群馬県埋蔵文化財事業団 小宮豪2008『太田市内遺跡3』太田市教育委員会 小宮俊久2012『太田市内遺跡7』太田市教育委員会 長谷川幸男ほか2014『太田市内遺跡9』太田市教育委員会 長谷川幸男ほか2016『太田市内遺跡11』太田市教育委員会 長谷川幸男ほか2017『太田市内遺跡12』太田市教育委員会 群馬県教育委員会2017『群馬県古墳総覧』

*その他、H8埋蔵文化財試掘調査結果太田市教育委員会を参考にした。

確認調査写真



1 R 1 - No293
FP 泥流下遺跡群 (東から)



2 R 1 - No101
FP 泥流下遺跡群 (東から)



3 R 1 - No687
FP 泥流下遺跡群 (東から)



4 R 1-No743
FP 泥流下遺跡群（北から）



5 R 1-No740
FP 泥流下遺跡群（東から）



6 R 1-No233
飯田古墳群（西から）



7 R1-No111
内ヶ島古墳群（東から）



8 R1-No179
内ヶ島古墳群（南から）



9 R1-No335
粕川山之神遺跡（東から）



10 R 1-No342
土遺跡 (南から)



11 R 1-No504
木崎二ツ塚古墳 (西から)



12 R 1-No79
北之庄遺跡 (北から)



13 R 1 - No110
北之庄遺跡（北から）



14 R 1 - No135
北之庄遺跡（北から）



15 R 1 - No164
小谷場古墳群（北西から）



16 R 1-No273
下宿遺跡 (西から)



17 R 1-No154
下田島遺跡 (東から)



18 R 1-No129
西田島遺跡 (南から)



19 R 1 - No.396
下原遺跡 (南から)



20 R 1 - No.484
新ヶ谷遺跡 (北から)



21 R 1 - No.26
杉ノ下遺跡 (北東から)



22 R 1-No532
高沢遺跡（北から）



23 R 1-No602
高林鶴巻古墳群（西から）



24 R 1-No680
天神山古墳（北西から）



25 R 1 - No.55
天良七堂遺跡（北から）



26 R 1 - No.148
天良七堂遺跡（南東から）



27 R 1 - No.224
天良七堂遺跡（西から）



28 R 1-No574
天良七堂遺跡（西から）



29 R 1-No36
烏山下遺跡（南東から）



30 R 1-No572
烏山宿屋敷遺跡（西から）



31 R 1 - No.497
中江田本郷遺跡 (西から)



32 R 1 - No.99
西浦遺跡 (南西から)



33 R 1 - No.579
浜町遺跡 (西から)



34 R 1-№125
東矢島古墳群（東から）



35 R 1-№410
古戸赤城遺跡（北西から）



36 R 1-№319
房塚遺跡（西から）



37 R 1 - No662
細谷中遺跡 (南から)



38 R 1 - No81
丸山古墳群 (南から)



39 R 1 - No267
三島遺跡 (南西から)



40 R 1 - No361
宮前遺跡、飯塚条里制水田跡（西から）



41 R 1 - No141
向野遺跡（北から）



42 R 1 - No670
焼山遺跡（南から）



43 R 1 - No.388
焼山遺跡、焼山古墳群（北から）



44 R 1 - No.37
安良岡遺跡（西から）



45 R 1 - No.463
吉沢沢跡群（北東から）



46 R 1-№207
龍舞落打遺跡（南から）



47 R 1-№359
龍舞落打遺跡（東から）



48 R 1-№950
FP 泥流下遺跡群（東から）



49 R 1 - No1043
FP 泥流下遺跡群 (西から)



50 R 1 - No996
FP 泥流下遺跡群 (西から)



51 R 1 - No736
FP 泥流下遺跡群 (東から)



52 R 1-Na750
FP 泥流下遺跡群（北から）



53 R 1-Na918
FP 泥流下遺跡群（南西から）



54 R 1-Na381
一町田・堀之内遺跡（北東から）



55 R 1 - No851
延享割遺跡（東から）



56 R 1 - No761
推定東山道塚路溜池地区（東から）



57 R 1 - No585
寺裏遺跡（東から）



58 R 1-No809
天良七堂遺跡（北から）



59 R 1-No757
東部地区遺跡群（南から）



60 R 1-No926
東部地区遺跡群（北から）



61 R 1 - No.756
東部地区遺跡群（東から）



62 R 1 - No.824
房塚遺跡（北から）



63 R 1 - No.937
細谷東遺跡（北東から）



64 R 1-No580
宮西遺跡（南から）



65 R 1-No849
宮前遺跡、飯塚条里制水田跡（南から）



66 R 1-No803
由良北原遺跡（南から）

出土遺物写真



3. F P 泥流下遺跡群No1 (8頁)



7. 内ヶ島古墳群No1 (12頁)



11. 木崎ニツ塚古墳No1 (16頁)



16. 下宿遺跡No1 (22頁)



16. 下宿遺跡No2 (22頁)



16. 下宿遺跡No3 (22頁)



16. 下宿遺跡No4 (22頁)



16. 下宿遺跡No5 (22頁)



16. 下宿遺跡No6 (22頁)



16. 下宿遺跡No7 (22頁)



16. 下宿遺跡No8 (23頁)



16. 下宿遺跡No9 (23頁)



18. 西田島遺跡No1 (25頁)



18. 西田島遺跡No3 (25頁)



21. 杉ノ下遺跡No2 (28頁)



21. 杉ノ下遺跡No3 (28頁)



25. 天良七堂遺跡No1 (32頁)



28. 天良七堂遺跡No1 (36頁)



28. 天良七堂遺跡No3 (36頁)



28. 天良七堂遺跡No4 (36頁)



28. 天良七堂遺跡No5 (36頁)



33. 浜町遺跡No1 (41頁)



40. 宮前遺跡、飯塚条里制水田跡No1 (48頁)



43. 焼山遺跡、焼山古墳群No1 (51頁)



45. 吉沢窯跡群No1 (54頁)



45. 吉沢窯跡群No2 (54頁)



45. 吉沢窯跡群No3 (54頁)



45. 吉沢窯跡群No4 (54頁)



45. 吉沢窯跡群No5 (54頁)



45. 吉沢窯跡群No6 (55頁)



45. 吉沢窯跡群No7 (55頁)



45. 吉沢窯跡群No8 (55頁)



47. 龍舞落打遺跡No2 (57頁)



47. 龍舞落打遺跡No3 (57頁)



49. F P 泥流下遺跡群No1 (59頁)



52. F P 泥流下遺跡群No2 (63頁)



52. F P 泥流下遺跡群No3 (63頁)



52. F P 泥流下遺跡群No4 (63頁)



61. 東部地区遺跡群No1 (73頁)



61. 東部地区遺跡群No2 (73頁)



62. 房塚遺跡No1 (74頁)



63. 細谷東遺跡No2 (76頁)



63. 細谷東遺跡No4 (76頁)



63. 細谷東遺跡No1 (76頁)



63. 細谷東遺跡No5 (76頁)



63. 細谷東遺跡No6 (76頁)



63. 細谷東遺跡No7 (76頁)



63. 細谷東遺跡No8 (77頁)



63. 細谷東遺跡No9 (77頁)



63. 細谷東遺跡No10 (77頁)



63. 細谷東遺跡No12 (77頁)



63. 細谷東遺跡No13 (78頁)



64. 宮西遺跡No1 (79頁)

報告書抄録

フリガナ	オオタシナイイセキ16
書名	太田市内遺跡16
副書名	令和元年度調査
巻次	—
シリーズ名	—
シリーズ巻名	市内遺跡
編集著者名	長谷川幸男
編集機関	太田市教育委員会
編集機関所在地	〒370-0495 群馬県太田市粕川町520 TEL.0276-20-7090
発行年	令和3年3月19日
所収遺跡	太田市内遺跡66箇所（詳細は調査地一覧表に記載）

太田市内遺跡 16

—令和元年度調査—

令和3年3月12日 印刷

令和3年3月19日 発行

編集・発行 群馬県太田市教育委員会

群馬県太田市粕川町520

電話 0276-20-7090

印刷 朝日印刷工業株式会社